院職されるやうな報道が、内地 たこさで、延いて我国の支那に たこさで、延いて我国の支那に が、今にも支那から される、これも動き知理されい を構る、これも動き知理されい なすさころな、平等ならもめん なすさころな、平等ならもめん

因縁あり、亦歴史ありで、立那っ の間に現在する條約には、悉く しかし州國並に我國と、支那さ

以て支那の淡透に離する 反省を がある、 近機會を扱って、 範々 がある、 近機會を扱って、 範々

漸増の 残らり四流

増加の傾向を見せるに至った

駐屯軍の即時

撤退要求を傳ふ

後々の爲めに

有隣生命へ

朝鮮支部 曹 童 期 男 東 京 丸 ノ 内

各關係國は取合ふまい

||突での位置、それは現在の支

をきうであらうが、我園もとこれに應すべきも、 野きとこれに應すべきも、 野きとこれに應すべきも、 野きとのでなかつたに、 何處と

食

軍民分治 西北軍、由西軍の監証まずな一左の如く語った

ため得るものさ信じてゐる。余

赤化思想豫防に

"尖端を行~

理髮館

短波長無電設置

露支國境五ケ所に

好感 一〇〇パーセント 電氣ドライ機

電氣バリカン

王

累龍江省政府主席には現交通委員長高位数氏が低端さるべく今月起最表の築定であるさ(奉天電話)
父もく職家となつてゐた東北谷管の軍民分治江艦人即称戦取に內定し吉林和政府訪陥には王継節氏 吉黑兩省の主席内定 部には王輝宙氏

ウエート代表ルナチャルスキー氏を中心に論戦があつかがルナチャルスキー氏を敷目前までの離廃さた。一般を買食は本會診開催の機運に達した、九日食暖離上谷園代表変々をの感弥準備委員會は本會診開催の機運に達した、九日食暖離上谷園代表変々をの感弥準備委員會は本會診開催の機運に達した、九日食暖離上谷園代表変々をの感弥準備委員會は本會診開催の機運に養した。九日食暖離上谷園代表変々をの感弥準に表していた。

るか発す を顧慮務大臣さして内閣員に列す 陸軍中将 阿部 信行 陸軍中将 阿部 信行

總裁代理問題

秘密協議

答

農東京十日發電通』本日左の辭令。

阿部陸相代理被免

愈よ明春か

ら實施

阜案を明年

一月理事會に廻附

月開かれん

委員會報告書を完成

東北省

0

異なり無重な診聴描を記し一概単綴食障影加のリアエート代表ルナチャルスキー氏な中心に論験が飛いこれに関なる一歩を進めたに過ぎ

誠意あるを示

獨露一圓滿に賛成

さした、さ主戦し何等決定せず十 (東北 鷹部 はは安議内様、原郷が、第田総事長 東北 鷹部 は は安議内様、原郷が、第田総事長 東北 鷹部 は 東北 鷹部 は 試驗的設置

首相代理問題 張學良氏語る 製電通り撮影良氏は九一

療外大臣さはいへこん事にあるなたは罷めるだらうさいふるなたは罷めるだらうさいふるないやうですがざうですかでうな噂を人な中間を驅がすやうな噂をしてないやうにして責ひたいる。

ご少壯派

東支鐵口現狀維持 支全權の意見一致

細目は専門委員會にて解決

報告書に記載される響で降脈交音の意見は多数最少数級の別なくの意見は多数最少数級の別なくの意見は多数最少数としていた。

第二天皇陛下に無職権せ附けられにつき協議の上午後一時代宮中に

ル 被5二十三日頃養表される際自続との 阿部陸根代理の影談大部解説 5に 2 徴任の一挨拶を軽 上げた上左記

正記 【画府津十日養電通】安塗内機の に民政整理が事かは後上定問題を し画府津の諸戸形正に宇運障機を を 何かごたくですれ で 何かごたくたまずかれ 管 何かごたくたまずかれ で のだらうがされて巧く行けば で おしまがあったからそ人な事になった。 に 民政整理が事かは後上定問題を を 何かごたくしたさまずかれ で のだらうがされて巧く行けば で おったからそ人な事になった。 に 告請があったからそ人な事になった。 に 告請があったからそ人な事になった。 に 告請があったからそ人な事になった。 に 告請があったからですれ を 何かごたくしてもまずかれ を 何かごたくしてもまずかれ を 何かごたくしなるやうな に たったりですれ で たったりですれ で たったりですれ で たったりでする。 に たったりであるやうな に たったりでする。 に たったりでする。 に たったりになった。 に たったりになった。 に たったりになった。 に たったりに と たったりに 他数 と たったりに 他数 と たったり に 他数 と に たったり に 他数 と たったり に 他数 と に たったり に し に たったり に し に たったり に た

十日午後五時帝國本テルに第1日 発立ち總務會、第1日身際帝國本テルに第1日身 「四日身際帝國本テルに第1日身際帝國政府 「四日身際帝國本テルに第1日身

するに意見一致か見た!

の無常にこての

世界革命は樂觀

田職氏外奥監総都秘監協師の結果。
『東京十日登・週』民政霊殿総
の結果。

一般告書には束縛され継ぎ留を記してはから

を事務中観ぎをなし更に定動奏 直に機械官邸に入り場部陸極代理・ のでは、 のでは、

軍職権総立教につき不満の監を死 ウコート代表ルナチャルスキー氏 であり書が表る五日探接した一般 であり書が表る五日探接した一般

職と関補に解決した

御挨拶奏上

● 試本部附被仰附
○ 同節 信行

玄電通」字域図相は十

總裁事務取扱で

巧く行けば結構

總裁代理不要

富田幹事長意見

南に整原臨時常機存織の魚響ある方には山本、控機、健存氏等長老

宇垣陸相配者と問答

ナチャルスキー氏も結局これを承一の定期美動につき上奏し二時退下

般軍縮條約草案可決

に具然的に融資され東 能な養婦しなく地方 その他の細目は搾支蔵門委員會に「時代のその他の細目は搾支蔵門委員をより」界に繰り使のない環境とそで資金

■軍大法)十日入港の海通丸に

田城山氏(陸軍省軍事局課長)

血色を良く

行総問男氏《新任四平街郷貨物 主任)十一日二十一時三十分酸 にて専務引編のため赴四するが 一日に連二十二日頃正式赴任す るさ

日本新貨本町 や旺出選工工二副商店

▲湯野川忠一氏《緑蘭耀長海軍大

1 1 外属記者 | たが、右頭頭頭の巨頭フィッル かってるる | 1 外属記者 | たが、右頭頭頭の巨頭フィッル オフ氏は目下が繋・腰壁に在り文 ルイコフ氏は関外窓でを全てた腱・両手裏目家の歩を進めてゐる | により窓段(コーカサス方臓に連ったが、これはロ ひ板はれたさロシヤ新腱は緩進してるる | 1 の単数にて可なり である | 1 の単数にて可なり である | 1 の単数にて可なり である | 1 の単数にて可なり である | 1 の単数にである | 1 の単数に対象を | 1 の単数に対象を | 1 の単数に対象を | 1 の単数に対象を | 1 の単数にである | 1 の単数に対象を | 1 の単数を | 1 の単数に対象を | 1 の形象を の海家、楽吉、青夏、青薇、四茜 水電、野克、呼客、打酒を縦に満さい、 これは電金時代の反映に満さい、 高銀が包囲する施職支那銀道 また。 野克、呼客、打酒を縦は満まり、 一般に 或る線の好きは複数點 「ハルビン特電十日賽」ラデオを 関原院備と赤化品原侵入の摩防器 さするため黒龍江省にては崇神、 さするため黒龍江省にては崇神、 をした、黒龍江省ここな決 だした、黒龍江省ここな決 をした、黒龍江省ここな決 をした、黒龍江省こしては崇神、 をした、黒龍江省こしては崇神、 をした、黒龍江省こしては崇神、 をした。黒龍江省こしては崇神、 をした。 とした。 滿鐵助役級 異動發表

能との収入より更に増大とつゝあるの ・文が終まらで値下後の収入は値下前 ・放下記行をしてある時とある。と ・放下記行をしてか課期通りの貨物・本深湖離助役を命す ・放き生きで値下後の収入は値下前 ・被消軽・機道部經理課 平原多質 ・変消離助役を命す ・変消離助役を命す ・変消離助役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離助役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す ・変消離が役を命す 役 金谷 警市

聯合艦隊明年は 大觀小觀

とて聴ぐ。 他にあらざるものとは思想、意見 0

が 一の 外突を では がない 地方で中央でに分 である。東四省 屋藤骸が大きいだけに晒ざも大 さいやうだが結局はマアくくさい

來航出來り

湯野川新球磨艦長談

をです。 ですが今度は都合で北方に行く ですが今度は都合で北方に行く ですが今度は都合で北方に行く ですが今度は都合で北方に行く

北寧線の

關稅免除

貨物吸收策に

を達する確實の効力を有す 影明者は三銭手切添本院に申越連編 を達する確實の効力を有す 特殊作用を以て容易

推展婦具人發展了

對支債權の交渉

重光代理公使南京へ

製売に製作を生むに翌一ざか見なかった観あり。もから何この観歌は世間で配る | 放水船りに順調番ぎて飛ご戦歌なる。 放水船りに順調番ぎて飛ご戦歌な

補鐵線最近の輸送收入は

前近鳥地長であった漫野川本一大 他は球腫艦長に軽低を創せられた が十十年前九時八種のはるびん丸 が十六日に前島に参ります。今 度は聯合一数が大連に楽館とな が十六日に前島に参ります。今 度は聯合一数が大連に楽館とな が十六日に前島に参ります。今 であた。

十一HC画の風ン教後哨

我報りの見る

逐日漸増の傾向

い減收

所に大きな関きが護門を終く同盟へ後の 民衆黨婦人同盟大會

| 一 民 常 役 員 | 一 民 常 役 員

選擧年齢は廿歳

住居制限は六ケ月に短

監禁か派

五千順級の闘争職権総二銭を越近 東京九日教電道 頻繁省は総て

地方局の選擧草正案

政府業品

既は最近の不地線により影現不可能、大人の縄当局長育職に踏つた結果大大の縄当局長育職に踏つた結果大

一那側の鐵道は

二黨合同案江否決

全國大衆黨と共同委員會設置

知じせいて決定せる役員の顧問れたの

中央執行委員長 宏都 中央執行委員長 宏都 四輪

夜間診療十時で

何者?不穩文を撒り すの 廣東記念日 犯人は沙河口のとは全然別人 を控

寺兒溝を中心の苦力街に

十一日の慶東經驗記念日を燃へ大連製高學院は左懐分子の使入されが經驗に經、警戒を中心とする経験に規定整の末ローガンを建築に書付けたものを出手団政治を排せるの定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇定り文句を対してあるを養見大連署では直に荷心機対を排せるのなは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗じたを表記を持ちた。

他附近一帶の支那人勞働者の早朝出稼に際し注意を惹くべくねらったもので能感感できる。 だものではないかで當局では極度に神經をだものではないかで當局では極度に神經を失らせてゐるが、 提月七日際蘇範能認はに際し沙神口式失らせてゐるが、 提月七日際蘇範能認はに際し沙神口式失らせてゐるが、 提月七日際蘇範能認はに際し沙神口式失られてゐる、 從に動き葉尼高等試低は聯る。 犯人は外部から修入したものであるが内容は大して不穏でない、 犯人は外部から修入したものさ思はれるが目星はついてゐない、 押取した文書は版十枚である

個風病さ名付けられ約一週間内に

東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧される管、高貞は向つて右有田初代用印献車オートバイその他の施践と家文整備される管、高貞は向つて右有田初代用印献車オートバイその他の施践と、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事職を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事場を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州事場を、土屋管御屋駅、飛覧さして森本地方法院長、池内東殿から栽培の荷田州市

よく 濱口さんの初面會 二八會の級友小野塚帝大總長さ 元氣で雑談を交ゆ

国東京十月養電通 部口高機は入 で九日に至り被配舎を許らた。 ので九日に至り被配舎を許らた。 ので九日に至り被配舎を許らた。 ので九日に至り被配舎を許らた。 年後二時学から十五、六分會の た二週間程前に鯉田博士から 度ださ聞いてあた。 京宝内にはれたが所用のため今日に延ばした たが所用のため今日に延ばした つた、 僕は親田博士の案内で入 でした。 僕は親田博士の案内で入 でよる、京宝内には夫人、 では、 後があんな に話され、僕があんな

に行けば聴會にも出席出來るだったのは運がよかつたそれにかう早く癒時がよかったころ類は多少痩せるた。見たこころ類は多少痩せるた。見たこころ類は多少痩せるた。 獨身社宅 滿鐵社員收容

高級が戦年前駅荷嶼電車依留所先 ・購入した住窓四個はその後空家 のまとになつてるたので、高級等の 動社宅に利用するこさとなり、勝 を動かてるたが、水道上事 を動かてるたが、水道上事

学园园

八名を

て以來今までに二百七十五名の職 三十日二百五名の城夫數理をなし 「大幸田九日發電通」 安る十一月

乘客所持金を掠奪逃走

一萬元と

乘車の邦人八名は幸ひ無事

馬賊團、列車襲擊事件

が生地が空氣深明な保護地にある をする社会の配管には、病院逃院直後 ではなく出版にも差支へないが、 ではなく出版にも差支へないが、 ではなく出版にも差支へないが、 ではなく出版にも差支へないが、 ではなく出版にも差支へないが、 ではなるには多歩の を変する社会をいるとは多歩の を変する社会を表示して、 の際籍を要する社会をもないが、 でも自転さし、しかも軟密することを自転さし、しかも を表示して、 のには多歩の 剧學

三池炭坑が

叉大整理 坑夫八百二十

德惠姫と宗伯の

御婚儀勅許

東京十日景電通』李王帝の熊県媼の御配偶については野獣の妲 を取るため戦めて李王県殿下の何殿殿が大本郷を待つ を記録。観高宗教衆継数に配會、無最前は同日午前十時宮内徴に 高速、低石宗教衆継数に配會、無最前は同日午前十時宮内徴に 高速、低石宗教衆継数に配會、無最前は同日午前十時宮内徴に 高速、低石宗教衆継数に配會、無最前は同日午前十時宮内徴に 方さころ十日解析を理したので、職長前は同日午前十時宮内徴に 高速、低石宗教衆継数に配會、無職より決難総のた脳さを受けた が、一木宮根、開屋交管州園や在のため十一日庭に宮内徴を助ひ が、一木宮根、開屋交管州園や在のため十一日庭に宮内徴を助ひ が、一木宮根、開屋交管州園ではのため十一日庭に宮内徴を助ひ が、一木宮根、開屋交管州園ではのため十一日庭に宮内徴を助ひ が、一木宮根、開屋交管州園であり、和田田に宮内では正式の 表されるはでであるが、御鑑には明都三月宗田の郷大本郷を待つ 表されるはでであるが、御鑑には明都三月宗田の郷大本郷を待つ 御擧式は明春三月に

|開車及び炭水車は全線路域、三等車で開け、要なりに、三等を設車及しに等合選車のこ

5炭水車は全線脱線、三等でではり出盤前の顕複で、機

制度創設式 大連万面委員

下の四洋局では高線の敷送」いて購式に決定したが微日の式脱線さいふ機規でありクレー | 午後二時より高級社覧供樂部にお

大連方面委員制度創設式は十

十五日に舉行

ンを持たの四洲局では南銀の

九 でむ、電車・バス、馬車、人力車等 ご洗……後のがから高いなどさん を 4の中を翻ふて好人機器の新売の の目玉がギョロツを光る たがら親父分の大き・電話自聴車 流機圏が尻目にかけ自転車器やかけ がち親父分の大き・電話自聴車 流機圏が尻目にかけ自転車器やかけ であるがら親父分の大き・電話自聴車 流機圏が尻目にかけ自転車器やかけ であるがら親父分の大き・電話自転車 流機圏が尻目にかけ自転車器やかけ であるがら親父分の大き・電話自転車 流機圏が尻目にかけ自転車器やかけ であるがら親父分の大き・電話を取りた。

の分

自動車華やか

斯界の人氣者オ

ースチン君

ラッシュアワーの常盤橋

◆…スピード駅の観見――一九 でいつても自動車 架であらう、頼の はなんさ 人

滿電金庫破りの容疑者二名

スピード界の龍兒

わづかの間に 三千圓を稼ぐ

共謀して各所で窃盗 の中級九分に離る八百二十八名の中級九分に離る八百二十八名の大祭理を養表したので同地は職権な空急が では三十萬団に避すると 復直轄境夫九千四百五十

で、童謠

と標語

て應募せられ

締切いよ

本日限リ

學塾を懸念さして全部総常の学生 である、信に聞し武田技は語る である、信に聞し武田技は語る 旅順を振り出しに大連の宗宣は 企工場も成績不良である、ソレ 地で最近の先生も女の先生 生生、小學校の先生も女の先生 より男の先生に疾病率が多い、 より男の先生に疾病率が多い。 より男の先生に疾病率が多い。 より男の先生に疾病率が多い。 より男の先生に疾病率が多い。

大連の先生

部田技師などて選続を州内谷中等の原東職學都課では學校衛生振奮の

關東廳刑事課

けふ事務始め式

駿河町新廳舎で擧行

から大連酸沙川舊 刑事課の事務始め 新設された開東歐 列車顕覆は

東魔本店へ 電四六七掛 御壽しつ

池内機察官、富田大

中心さらた一帶は昔から馬賊の中心さらた一帶は昔から馬賊のが執修の一切まで投んで出るに至つては旅客さらてまで出るに至つては旅客さらてまで出るに至つては旅客さらで

一部に分れ艦艦係当低

で窺って事業始めた

氏、それに新和事

悲惨事 な素料せんかない

と他の一名に電傷を置はせ逃走したに支那人界変使入しく雄な機器 【青風特圖九日發】八日午後十時 惨殺さる 人質易勝西田女雄(11) 支那人兇賊に

よりの意識に接したので監察家よれたらし、一部監測紙事館では坂子領事分館 ないてやるこ南外標家庄某易 を記いてゆるこ南外標家庄某易 を記いてゆる一個では を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが を加めて、これが

舊船鑑札沒收

十二月十

より

二十五日まで

第二連外艦隊十一日午 第二連外艦隊十一日午 第二連外艦隊 十一日午 三十八番パースに繋留されるが除

申込はツーリスト・ビューローへ帰語四七一三 末年始の休暇利用八日間の旅 上海青島視察團募集 後援 大連 汽船 株式 會 社主催 ジャパンツーリスト・ビユーロー 閉費四十五圓(治州軍・宿泊料・心附一切)

あま 一月の御 の御 の御 の一二葉町四ノ四四 上葉町四ノ四四 上葉町四ノ四四 上葉町四ノ四四

贈答に最適當品

七十五錢的各種二圓五十錢的各種

●ハシュー頭痛に! ーシン

港洲 日報 選信 局膳買組合特約店 木林 課 商店店

在庫豐富一

市價の三割乃至五割安

大連市大山通六十四番地(三越隣)

軍話四二七二番

振替 大 連四〇八二番

五ロョリ 月末マデ 本年掉尾の大奉仕 年末のお贈り物と 徹頭徹尾安賣主義

元滿日社長 州目黒町中目黒一、一八五社長守局警兵衛氏は久とく 守屋氏逝く

新年の晴着を

洲連

模様であるさ、 単純複数軽率税に関心回

新聞機に植民地における新聞事業 社長さなった人で吹米にも さなるや流滅して流洲日日 あさころ大なるものがあ を開

エは意峻町八番地古賀フシ、同島の隔名な標手取り名譽観径書に一の隔名な標手取り名譽観径書に一の隔名な標へ 損害賠償訴訟 名譽權侵害の 西公園町百十

管の中から現金

お買上高金五圓毎に イワギ育聯合景品付・

抽籤券

進

물

継縣で邦人

で、「ヘッ・人職一吗、ごこからかいたかは、情難らず恐れ入った神技、情難らず恐れ入った神技 って笑み張して、跳から足元までっかっていつ、ごこから湧いたの?」 からがいたの?」 お歌は大分に酔ひが盛ってるられた寒を好きださ云ふのに、陰いた寒を好きださ云ふのに、陰いるとくし歌くこさなんかない。 家へ一足、先に行ってるから後 一覧さん、俺はこの先の茶屋橋 つてゐるのに、嬢様がさし つてゐるのに、嬢様がさし お後調が迷惑すらて、もうなしつちやりた」 味で、身既ひの出る穏に娘しく 、死んでもこの手を嬲さないか、死んでもこの手を嬲さん……叶家の一葉さんだり っながやごさんせんよ。今夜は 際の血の雨る しむてぬりやい を なぞいた細が少しても なからうさ。 こうせ仔細も あらうさ。 こうせ仔細も なが少しても さん!海見つさもれた裏さんが、別なせえ。 一大さん……馬波鐵 大の数月四月には新州の概論者 他の前後一時に取る職談及覧版の大の数月四月には新州の概論者 他の前後一時に取るで、建信院會主技術総會さの の新紀元を作つたものでありました。 全を開きました、今度は沙河日の でき事献に働じます という はいかに、大連ラデオルの第一日を続る 日本 (本) はいっている。 まの後程は同志製人を除らって す (本) ないのである。 まの後程は同志製人を除らって す (本) ないの (やしないんだから。いゝかえ?織 の死んでも本望さ、何の思思で、疑 ららか?像になつちやうれ」 をいがしの悪がこんなに魅しいだ ららか?像になつちやうれ」 かみて、あたりになった。 和ア 長うに雌をして、居口に魅つてる。 な大聲で呶鳴つた。 よ。お願いだよ。覧も外職もあり かりで民婦をついたお歌は、ヤケ 今夜は緩さんか悠地取持つてお見 すたくさ人混みに割って入っ 大連ラヂオ界回顧 は、いつか人の山を築い 蔵・三蔵計へさ にされるさ反って嬉し こさ、茶屋の軽 QAKの處女時代-東を受ける者は、とないでは、 一般主演の名映画「思ひ出」「ジャン・バルジャン」と含語を 一般でで記述した。一般主演の名映画「思ひ出」「ジャン・バルジャン」と含語を 一般でで記述する限に質上金は六十歳 一次の歌鳴り」等はいづれも月末 を受ける者は、とないである。 一次の歌鳴り」等はいづれも月末 を受ける者は、とないである。 一次の歌鳴り」等はいづれも月末 でででいる。 一次の歌鳴り」等はいづれも月末 を受ける者は、とないである。 一次の歌鳴り」等はいづれも月末 をかった。 でである。 でいる。 音で、鳥海茶屋の方を撮ぼったが ・ 高海茶屋の方を撮ぼったが で十三、十四の兩日午後六時から 一で十三、十四の兩日午後六時から 一巻映満會はいよく 「寒齢戦つたの」 ある、同會競級は五十銭、市社會都で表演に分配する際に分配する際に分配する際に入り上を有する家族に分配する響でその悪い、水臓子署管内八家族、沙河口、水臓子署管内八家族、沙河口、大大東野野内十二家 た大腿織式の質高一巻及びメトロアラー概主演の名映画 一般のリモン、ナヴアロ、イマ、シ びなで「乗ちや 学学と演藝 すぐさ三蔵の肩に手をかけるさ ひます 窮民救濟の 間は特態時戸機に脱て壁信されるが関脳和倉順に脱て際鑑されるが 慈善映書會 映場日 がの三蔵、ほさり こを驚遣り手の老婆っこれ 如是 協和會館で開催 四部大連通信部 彩ちやん。お前!もつか 新設披露映畵會 ん。立つたり 舡 注解しまずから婦人お子供方はなるべく事間御入場頭をウーフア會社特作ニーナ・ベトログ十九を 風速ウーフア會社特作ニーナ・ベトログ十九を 風速ウーフア會社特作ニーナ・ベトログ十九を 滅 (PSD) あす沙河口劇場で 無料一般に公開致します 滿 スターキャスト 「一九三〇年日活動」 大大・ペレード」三枝郷大郎監督 一世 田に、内田・野監督が開席」 世界 100 年日活動 100 年日 100 日 ◆令 ・六五カの ・六五カのの 越屋上のBK假放送所の設備からの都敷岩山のAK放送所及大阪三 日 藤評 黒七一は打た の大二ルの の七八ッの か、 〇七〇メの か、 〇七〇メの が、 〇七八ッの が、 〇七八ッの 、際間御入場頭 社 **产五三五五七** ● 本有層をオリテリッショックを ・ 本のでででは、 できな連中ださいふからを討る ・ でいるでは、 でいるがいるのではない。 ・ でででいるできない。 ・ でででいるできない。 ・ でがいるのではない。 ・ できない。 ・ でがいるのではない。 ・ できない。 ・ でき ル・B・デミルの愛媛でいづれも 郷の震脳無臓さいふ三二年壁の標 の震影無臓でいる三二年壁の標 中で十五日夜とヨンなこころへ計入 りの根談が持ち上つてゐる 本 のまさまつたのがパー・オーケーださいふから下げがついてゐる 一ださいふから下げがついてゐる 一ださいふから下げがついてゐる 一ださいふから下げがついてゐる を からない。 から下げがついてゐる を からない。 から下げがついてゐる を からない。 から下げがついてゐる を からない。 から下げがついてゐる のまさまったのがパー・オーケーない。 から下げがついてゐる に日に改善養達して行くのがよく に日に改善養達して行くのがよく ★三十五 以下大連放送局より 本職業紹介事項 本料理献立 国客は誰が一番強いか直 国客は誰が一番強いか直 道子明春復活 惑 IQAK *ツゴーキ 警油景品付賣出當籤番號 モス友仙白綿ネルー文 附品景 景氣挽回 池田大連支店 堂食大階 歲暮脚 氣持のよいのは 斗樽之部 大樽之部 十共通商品が 一文 期間中特 壹等 168 當る十 小大五巾巾十 は先づ 參等 259 263 28 259 205 399

P3 65 11 26 27

42 46 48 55

89 69 74 79

34 104 126 152

160 172 174 198

240 266 266 265

268 269 270 271

274 292 269 306

310 323 343 352

276 374 382 390

442 435 436 440

443 447 452 455

463 473 478 一尺 十六錢 一二月十三日より七日間限り 券ラ御利用下サ 弊店發賣ノ市內著名商店十數店ニ共通スル重實 355 457 別格安品各種提供申上マス 贈各品 後五時開演 《入海 大學大士 二等六十萬 至藝群を拔く浪界の大寶 11 33 77 28 61 84 115 137 161 179 201 230 243 271 308 329 363 401 411 434 11 16
33 58
77 82
102 110
126 122
151 152
167 171
182 195
214 215
239 240
255 258
259 901
325 328
341 358 29 68 座鎖の街 随 堂食大階 100 122 146 162 181 208 234 244 286 311 336 北京料理扶 氣持から 情新なる製飾さ組 情のよい事はきつ き皆様のお親に召 きとす。其 連いたします。 東で御座います。 東での個利用な歓 銘仙上等品名一番尺 家 藝家 463 473 478 363 370 384 396 363 370 384 396 401 405 406 408 411 417 427 433 434 435 426 450 460 461 462 473 482 483 496 499 二圓五十錢ヨリ二圓九十錢二圓五十錢 駒 B 別に御家族室も もます。 肉うど 人の一杯からお ジャパン・ウーリストレコロー何でも御用命下さい 婦産囚 火 科科科 産内 電話大五〇二番大連數圖明西東福和 藍館

景 田田

田中屋吳服店 大振興の

蔵の市

神戶屋菓子

2

シラサギ帽

壽屋

白米五百俵

H

五

「まア処さ

不良房

7000

H

A A Ξ

新 = 池 日 福 かざや玩具店 7 井吳 田自 潟 活 日 豐 夕 然

丸岩 大 裝 正堂劉 ルニシ果物店 行

日本下

· 新三三大七音

好

ク

ラブ

寫

古

さくら壽司

電ニ大七八番番

內硝子

原洋品

間 + = 月 五 日 より 三十一日

壽司

三福屋履物

亞物產

火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車大災、海上、運送、自動車 期 三

a.

商程娛解

險

結髮と裝容 御婚禮御恙附

ミトセ化粧料本舗後提

松村世儿階上。電三五九九街

常盤禮=向っ角

大連西通九二

TO STATE OF THE ST

小賣部開始一周年記念、小賣部開始一周年記念、 連鎖街常盤通り「滿電バス西へ四町 〈但る化粧品類は景品券御客教願上候〉

、原價提供の意味を以て商品により一割乃至二割の割現金卸部大擴張御披露の爲め 卒賣出し期間中御一覽旁御出向被下度伏而奉願候

大賣出

(136)

幣廿六回

滿日勝繼碁

二三四五六七八九十一

三書書まれる大大

到明

**

日マデ

現金卸部大擴張御披露小賣部開始一周年記念

最に品垣備致

小泉商店 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

羅紗貿易商會

安倍時計店

ダ

t

かかい

ん店

白米一俵宛を進呈しま福引を以て當籤者五百名に對

すし

銀需要の期待外れ

原因は

を 型的性さる解除にあるわけで、動 大十銭を割りはしないかと即られ、 強って純の新安値五十国 大十銭を割りはしないかと即られ 金に 「一大学、「「「一大学」」」 「一大学」」 「一大学」 「一大学」」 「一大学」」 「一大学」」 「一大学」」 「一大学」 「一大学」

目醒し

い支那品の進出

日本の粗製品壓倒さる

鐵道減收は支那鐵がより甚しい

井手滿鐵輸入係主任北滿視察談

鈔票低落 五十二圓臺

を割る

◆・お定り 女命だが銀安 ・おを日本、安那、戦刑の不況で北 ・ なが、戦刑の不況で北 本職人の勢力を繋するが、まだん、日本 を北瀬各地の経濟事で調査のた の出現中であった消滅器工課輪 を北京というでする。 とが語る とがが語る とがが語る とがが語る とがが語る とがが語る とがが語る とたが語る とたが語る といって記し、一部の人は世界經濟所能につの北湖のが語とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこる時にこの北湖の形態に繋の影き を知っこさが同が配に変の北湖のが語とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変がる。日東支西部線、音波線、音波線、潜 を知っこさが同が配に変出する第 とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 はい、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 とない、一部の人はは端鏡の北湖に を知っこさが同が配に変出する第 はい、一部の人はは端鏡の北湖に を対っるが、またが、またが、またい、一部の人はは端鏡の北湖に を対った。 を知っこさが同が配に変して変に数と、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 とい、一部の人はは端鏡の北湖に を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を説は、 を記さい、 とい、一部の人はは を説は、 を説は、 を説は、 を記さい、 をこ

銅奔騰

満洲の柞蠶事業

嘉慶年間に開始

既に二百五十年の歴史を有す

斯業發展は五十年前

を がしたのでは、 で に は で に に で に に が に と で に に で に に が に な か と て と オーマ 終上 光 歌 と 記 が に し で に 服 常 し 新 と い 日 本 で 終 展 一 影 い に 地 で に 和 常 日 新 と い 日 本 で 終 展 一 影 い に 地 で た か と て る る

落潮や 一月に比し一割九分三厘安 ます

十一月末現在調查

人連卸賣物價

明上げによる見越輸入等行は 形勢にある。かくてダ による見越輸入等行はれ

國際商品の足取

||小麥、砂糖、棉花は反落||

に分れた

い、然しまだ一方日本記では予総は支那婦人が鑑者を設ってうになった。めて なった製ってうになった。めて なった製ってうになった。めて なった製ってうになった。めて なった製っているがこれ なのは上、乳式栗の流行、不深に まるの総件足とも言ふ可き經濟能 なのは上、乳式栗の流行、不深に まるの総件ととも言ふ可き經濟能 が熊魁工業の豊富は龍に目覧ましてゐる。原に熊風三年來北流の地で、北流の地では、東に熊風三年來北流の地 區々

サリス電名のマクフアデイエン氏 は本年及び来年の状態及び消貨高 を左の短く観である を左の短く観である

市場の 産地は青二分の一安組八年五安為替八分の一高さ低落を傳統上地場参照は帯景力の三安さ被 落に地場参照は帯景力の三安さ被 深い地場参照は密見工十一国議に 深込み跡文二国業に引展したる した野は依然さして動崩に華南筋の 真領なく見送る

七八八生八八四百高

総条(保合) 米橋現物同事先六 村五六十銭安健塊三ポイント方山 村五六十銭安健塊三ポイント方山 株式高に支へられて案外取りにて 株式高に支へられて案外取りにて 株式高に支へられて案外取りにて

林 朝 引寄

東新衛門以

然らは世界の需給の前途如何、

(1ボンドに候) — 日本郷土間の窓影貿易は今画特別 るやうになったことは壁歌 十一月上観電線は 特剛総線による順東州と内地及日本領土間の 開東州と内地及日本領土間の開東州と内地及日本領土間の開東州と内地及日本領土間の 今後外國船

◇現物

西 三五五〇 三五〇 一八六〇 一九〇五

宮市も聢り 十現二

一〇〇〇〇〇 如仙仙仙山三〇 山山北四二一五六七二五〇 1-11 月月月月月

神峯相良 変子 ・演八江たか子 ・演八江たか子 ・順番長倉 祐存 ・一覧を子 ・一覧を子

年本期効有券待招行發旣

全(銀動定) 日本向参看號(銀雪) 同十五日買(同) 上海向参看號(銀雪) 信用付三月響 信用付電信質(場面) 一個教向電信質(場面) 一個教向電信質(場面) 是 1、1.大数 1.5元,为国金 1、1.大数 1.5元、为 1.5元 正八留比○分○ 三一留比十六分九 三一留比十六分九



話四四九

番

告



三元 三四五

小清梅女木味

先當

限限

花

1-80

計 物 一、六〇〇枚 七八〇枚

大 月月月月月月月

ペラマウント超特作發聲映書 パラ

大り活動 受の葛藤を書の対 ル・ヤンニング 常盤座

旋風的喜風

デ 萬花地獄大會經濟 干黒戦大州窟は階下で料金は階下

1 随短期公

綱良章太郎

鈴木 軍吉 監督

高津 慶子

同經營の大衆地 だ付髪子……

東鄉 中の

●佐・管業者に言はせるで確

関五を記したので酸々人無作用を 変の五十二個五十二個五段を称り高値に は五十二個五十二個五段を確認を辿っ たる電像下窓の主成に支売を辿っ たる電像下窓の主成に支売を辿っ

質はれた後再び五品が膨胀を感か なつけ順誠さなつた▲地場解株が なったが膨胀を感か

質値の協定や厳酷の協定は出來なラスト禁止法によりアメリカでは - ク部長月織二萬トンの一人に魅つて、松藍線像はの代表者がニューで南者ファー・で南者ファー になったので おった、なほ 物館七〇六草 で流いれば車、 南行四千六南行四千六東戦戦後の職、そのうち南行四千六東代は四三でうち1二、八二一本でうち1二、八二一本でうち1二、八二一本ですら1二、八二一本でする1二、八二一本 特用六七七章で、

原三十草三井日徹底谷日陸裕原部高であった賣方はマペラ筋で目場があり七萬八千被の出島村の買物があり七萬八千枚の出

★☆日の豆粕は産高は四萬九千 ★☆日の豆粕は産高は四萬九千

おいます。 はってるろうといるようといるというとは、これのでないでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、

の形である もならず一寸手が出せないさころ ある 常市は電質変方実全然見受り ある 常市は電質変方実全然見受り

+

日よ

IJ

一部が銀の需要なきためダ

五品の二十回網かには可なり動物であるが できってになるのが順がであるが

正米上場

け三時の各三十分宛であるけ十一時、後場午後二時冊

ければならぬが減らすまでには至ら のさ悪はれた型の動物

りである、これには極々な原因 である。 機器したが からみるさ 先行館安そうな氣配 と海標金精場の位置さ

大新(衛王) 東新(新川) 大新(衛王) 東新(新川) 大新(衛王) 東新(新川) 1

先中當 先中當

◆男 参 元・世 元・也 元・也 が 一元・世 元・也 元・也 で 11.0 11.0 11.2

同十五日拂賀(同) 日本向電信寶(銀寶)

000

の年末機能 駅でいのに引かへて林ばま 「大阪質も楽出し悲喜交々 「駅でいる」

产 况十世 ◇定期前易員

株(聢り)

大

阪

米

先當

出來高《謝斯·六百十十七萬國 出來高《謝斯·六百十十七萬國 出來高《謝斯·六百十十八萬國

東

京

米

限限期

三三三 場期

▲東短前場 滿號舊林 被 大阪現場 鐵

米

仁展限限

地位 1 1 4 4 4 大引 地位 大引 月月月月月月月月 横 限限限

綿糸保合

安館安安高引寄同類

流 新木鈴者始創の節内新 ぐ次に女彼が何 ?に道蠡さ地意ご戀が内 品作名

陣滅期

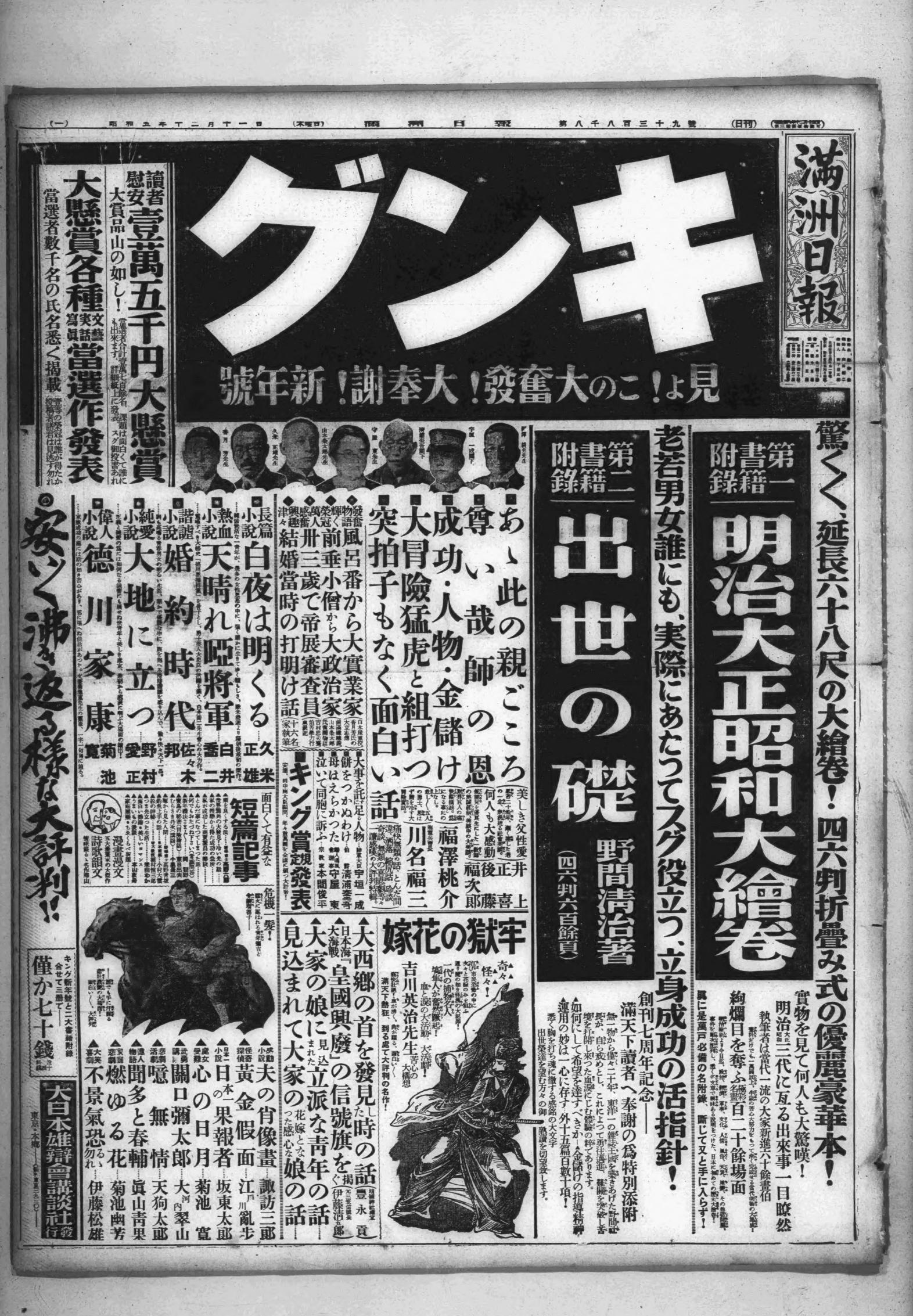
二十錢券

名様まで通用

枚にて三名開

子数 綴・平新 木高 子春 泉・大女小川市 子やつ島岡・瓜太 市屋

・ 本郷には北て一門高を売し架外船 かりな職族をみせた▲鷲市は銀票 を燃卵器内である▲総糸・銀等と 乗転く構場は保合領も現場に野森 を燃卵器内である▲総糸・銀安と 理めで見頭したさあ。現態盛らず 理めで見頭したさあ。現態盛らず 子仕郷食って乾燥 寫内



要

五年前に比べて廿七萬人增加

國勢調查

の結果發表

は関東州より著しく高し 世帯總數

二十二萬一千日

政府、與黨

安達內

通委員會反對

愈よ發行

北四省の

北寧線の移管中止

田和五年関東職國禁護音結果概要

東京する。 ではボ子準減融等に配った ではボ子準減融等に配った

んだよ、次の定期船で師かた全く知らないので支がか全く知らないので支

定期叙勳

四 時より飛行という。 一 中 順歌の間にて 親樹式信はれ十一日 要表される が同日午前十時やより左の延く宮 が同日午前十時やより左の延く宮 のでは、一日要表される 六百餘名發表

男が十九萬多い

地方別人口

貧困大學生の

内地

の失業者

總數卅二萬二千人

五年前より四割七分三厘の増加

た上、機能性理能につき政府と を実際して行き違いを生じた事に関 し江木機様より政府職の合業を 明し夏に富田戦事長よりは機治會 明し夏に富田戦事長よりは機治會 明し夏に富田戦事長よりは機治會 ・院内役員経済委員に富田戦事長よりは機治會 ・特別議會準備を整へる件 ・特別議會準備を整へる件 ・特別議會準備を整へる件 ・特別議會を ・特別を ・特別を

國籍別人口

日本年の同祭調査による全個失業者 るさ大阪三萬百九十名、東京二萬 三原の増加を売してゐる のに製まり 本年の同祭調査による全個失業者 るさ大阪三萬百九十名、東京二萬 三原の増加を売してゐる のに対し、三、〇二 八、〇 山、三重、長野、磐磯、錦澤、織 五萬一千二百二十五名、神戸九千九百五十 大名、以上これに次ざその他五子以上は 長崎三千九百五十名。以上これに次ざその他五子以上は 長崎三千九百五十名、東京十日養電通 総訛原登談 百五十四名、神戸九千九百五十八名、 中野川本山 の 北全津 一次 10 山、三重、長野、磐磯、錦澤、織 五萬一千二百二十五名、海戸九千九百五十五名 に失業してゐるものな調査したので現 大本(内地人) 山、三重、長野、磐磯、錦澤、織 五萬一千二百二十五名に達し全國 大正十四年の錦倉によって決定し 10 山、三重、長野、磐磯、錦澤、織 五萬一千二百二十五名に達し全國 大正十四年の錦倉によって決定し 10 山、三重、長野、磐磯、錦澤、織 五萬一千二百二十五名に達し全國 たりつて共業とは就業の能力を移っていた。 11 本津 12 本津 12 本津 13 本津 14 本津 15 本津 15 本津 16 本津 17 本津 17 本津 17 本津 18 本半 18 本津 18 本津 18 本津 18 本半 18

大々決定する處わつて同九時過ぎ等につき職意なき意見交換を遂げ

数により民政黨の核内機務は十日【東京十日發電通】江木鰕根の招

櫻內總務上京

體性別人口

なった 対事く大審院長う従三位勲二等 東京整備司令官陸軍中将 東京整備司令官陸軍中将 を受験を表示した。 を受験を表示した。 を受験を表示した。 を受験を表示した。 を受験のできます。 を受験のできます。 を受験のできます。 を受験のできます。 を受験のできます。 を受験のできます。 をしまする。 をしまる。 をしまする。 をしまする。 をしまする。 をしまする。 をしまる。 をしる。 買氣引立す

泥年 思

支那視察の

前に七十五线高さ品版を辿った ◇定期後場(章位後) 海神高値安値大引 瀬 至記 三元の 三元の 三元の 海本高(期近三百七十三 西本高(期近三百七十三 原對金 銀粉洋 金製洋 一時中 三元至 110至 110名至 二時中 三元至 110至 110名至 110名 110名至 110名 110名至 110名 110名至

件ひ人無対用

社市山縣通

を解説における情勢は大変左の起く を解説における情勢は大変左の起く を解説における情勢は大変左の起く

までにはいたってもない

てあるが末だ最後的変徴を配く変が断査の結果につき打合せも

一、イギリスさの職における突逝 は一時歌笑文都公使さ繁特都徹 は一時歌笑文都公使さ繁特都徹 での職に得けれたこともあった が、今更以來イギリス慰支会使 ランアソン氏が解説に超いて耐 致政府との職に務職もつゝあり まだ何等の解決駆な養見するに もいたちない棒様である

地族深端の風水を館付し既に服 地族深端の風水を館付し既に服 地族深端の風水を館付しまける 地族深端の風水を館付しまける 地族深端の風水を館付しまける 地族深端の風水を はさきに美口、九次の酸租果を

にからない。 である他学性中氏などの のではできるが限なるが限なるが成る ではなるが、でいます。 ではないでは、では、できない。 では、では、できない。 では、できない。 できない。 できない。

画称協定の調味を終へ飛行さ台支 本年五月七日その一部にる日支

を できないが何れ職員の間に交後が るないが何れ職員の間に交後がまれても開始されて

支那と各國間の

外交交渉の經過

日支交涉、法權交涉、條約交涉

二回の交渉を祝ったがいよく、 無なないても戦は事性配後のが断に及んで出立 関する戦は事性配後のがあ所は、 もこさな支那臓に連告し支那臓に においても繁変がに強後のが政府は、 においても繁変がに強をしず政府は、 においても繁変がに強を関いて、 を変更などのが、 においても、 ののを検渉事性の概を解析すべ さこれが表現れる。 においても、 のである。 にないても、 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。

交部に新聞し目下支那職で電話支那側に難とてなしたる提案は支那側に難してなしたる提案は対所外に対してなられる表案は

要生さ同時に回教が賞或される がし最近ペルギー勝會の拠准な がし最近ペルギー勝會の拠准な がし最近ペルギー勝會の拠准な

他に関する交換は展開より調査 の最大変更し南京等性の管際機 で最後能療決交換な際(欧泉さ であるの結果によっ

租界回收

條約交涉

日支交涉

ての他のために治外

響であったが

二六、七八四派 七六、七六一派 七六、七六一派

○ 現物後編《線也》 ○ 現物後編《線也》 ○ 是《裸物、八十車 普通後編 出來不申 三 賴 一八五〇 一八四五 出來高 一角三千枚 日 來高 一角三千枚 日 來高 一角三千枚 日 來高 一千二百箱 日 來 出來不申

本日廳報を添ふ

『東京十日景電池】大麻製造

弊社代表社員原田 大連市山野 京福本日午後二時第一十分兵庫野 京福本日午後二時第二十分兵庫野 京福本日午後二時第二十分兵庫野 大連市山野 大連市山野

等に於て追悼會相營申可候段誕告仕候 関東 不効無~昨十の處藥不効無~昨十の處藥不効無~昨十

- 一一研究の過程にあるわけです 神存だの通り極いに登見された。 まンDは、どうして出来るかさい。 ミンDは、どうして出来るかさい。 ミンDは、どうして出来るかさい。 をは、だっして出来るかさい。 をは、だっして出来るかさい。 なのでイメ のです 3 こか卵だこか生乳などの中に含ま エルゴステリンと申します

高潮され るさ決して佝僂城には能らないわ 一をれば、はやり、ダイタミー紫外線を人間に膨射した場 けです T 來た

含まれてゐますが、これに紫外殿は先に申上げたエルゴステリンが

果がありますか その他繁外線にはざんだ焼

ば動力があるさいふこさになって

職制を始めてゐるのも其のためで ますが最近二三の小學校で紫外線 す(ついへ)

一油の飲用を管施してゐる學校も少し、ここに努めてゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校もあり、脫 さはアールに一萬七子面もかけて かくありません、京都第二高女なかくありません、京都第二高女な 、行って居り 本水 摩擦でを持ちました。 一次 摩擦でも歩う朝台を見せてあって全機就後の影響をも見せて動って全機就後の影響をを見せて動きたが、性後の態度の優れて居り、機能です。 をこさは郷底満洲の変學生なごは が、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではでは一一日ではです。 がは他に六人であるさいふことですが、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことですが、た百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことですが、九百人に難して一日ではことでする。 部です、現は今座の勘察旅行がは着るしく自學習歌に関いて居り、學習のないふこさに変めて帰り、學習のないなこさに変めて帰り、學習のがはな作る。 で最後に得た結論はやはり教育は

殿があり敷脂があります。

きつれの様気

大郷小郷の が系統しい

めの山こえて

だがしかし、役のロー の別なる要求からかならでもお めかしたするさいぶ殊勝な奥さ んよりもおめかしのために比別 なりしなる奥さんのが が事實に終て多いのではないか
さまな標取してゐる奥さんのが
さまな標取してゐる奥さんのが 年新

1 音のたやうなことで此の作用を巧ったが出来るのです

干敷百人を敬容し得る大食堂を育し

動戦作用で申します

而も全校生徒に需要食を

勅題、社

頭

雪

詠進のしかた

その形式ご書式

であるさか、「新越作用」であるさか、「溶血」であるさか、「紫越作用」であるさか、「溶血」であるさか、「溶血」であるさか、「溶血」であるさか、「溶血」であるさい。

がいづれし懸った影像を持つてる がいづれし懸った影像を持つてる 東京市立一中の如きは

でででは、ここでを言ふのです。この原作用を現して来るのです。 との原作用を現して来るのです

無純明高效の村井校長を同校に訪れてお北原語を働く約一ケ月に取る内地教育秘察を終へて数日前師連らた大

の多くは破壁作用で刺戟作用の二

まつてぬるが、其の最が多くなるとってぬるが、其の最が続の最及い質によつて其の差異を生ずるのであによって其の差異を生ずるのであいまって、最のがい時は刺戟作用に止って、最のがい時は刺戟が乗くなる

健康第

一主義の教育

内地教育視察を終へて歸った

村井神明高女校長談

版から簡単な治療まで

がらに最も多くの効果をあげるこ 出すさか、其の他態極態の養育を 出すさか、其の他態極態の養育を

をは続いりを記して居りました。 な方法で総食などはに一中さ同様 な方法で総食なして居りました。 な方法で総食などはに一中さ同様 な方法で総食なして居りました。

・ ・ 刺製作用さいふのは其の脈

ミンDた生するさいふのはざん

ゐるここで大ていの縁校では数千

設備の下に生徒の町の総

るます。青式は郷紙を二つ指さし「妻の猫めの行の下部に燃を除いた…料紙は水響書又は美愛織を用」それを肌に五分して折目をつけ、

ミンDさいふのは、

職常衆大

眞空管の話

そこで、ももWV一九九さいへば この奥空管は三極災空管で、口金 さいふこさがわかり、KX二八〇 せいんであるさいふこさが観光空管で配の がまれるのである

受職に使って高別変の増減でもさせいふのはぶふぶらなく良くない。 とまである、

はこの真空質である。

機波は勿論高周波、低周波の増

ダイン受信機に採用されて居るの

●真流セット用の主なる真空管

高龍学で音楽の強大、音色の綺麗

メントには特殊オキサイドコーテなことがその特長である、フィラ

紫外光線と

満洲あたりにも大分前から給食物

ウイタミンD

なは緑板を振っても又自分域でも をでもよろしい。又称紙の対流に対まるやう中部に振って、 類名は「宮内 をはあるしいのです、 類名は「宮内 をはあるしいのです、 類名は「宮内 をはあるしいのです。 類名は「宮内 をはあるなれた。 対流の では断性名を忘れてよりる事で、 類目は十

話

● 整 送 先 金甲實十圓、乙質

賞童話」さ朱書のこさ

龍

角

適

應

症

+

オセット以外蓄管器のピフタアツ ア用さしても珍載されて居る、ラ デオトロンでは特にDX二一〇さ 教権報告であるが特に イヤーで替ばれラヂ

流行成目

流行感冒より

趣るたんせき病状

咳不脫症

分分分分分分

本舗 要判師

で共口金が邀ふのみである、トリこの帰極に電氣解験性は全然同一

マンカートートを表示する。 ・ る時のでなく、電影が同一である。 ・ ないないないでなく、電影が同一である。 ・ ないの個用ひられる。 ・ でこひ太二四〇 ・ でこひ太二四〇 ・ でこひ太二四〇 ・ でこり数に続いる。 ・ でこり太二四〇 ・ でこり太にいる。 ・ でこりない。 ・ できない。 ・ で

CADDX I-BIA

を受けて、 を受けて、 を受けて、 を受けて、 を受けて、 を受けて、 でフャラメントはトリエーテーンがよングステン機様を用ひたが、 ルトの蓄電池でよく ルトの蓄電池でよく ルトの蓄電池でよく ルトの蓄電池でよく ルトの蓄電池でよく ルトの表面池でより、 ルトの表面池でより、 ルトの表面池ではく ルトの表面が ルトの表面が ルトの表面が ルトの表面が ルトのため、 ルトのため ルトのと ルト

耐く活氣を呈せんさ ひしたい は ので とは 皮質が とく つした 皮質が を塗らなけ れば 機 縦のよく ない 旺 棚 縦 のよく ない 旺 棚 縦 りなけ しは 皮質 が 歩ひ 23

完全に接受を治療

服用して、最も迅速

肺炎、肋膜炎、 されば龍角散を 肺結核等の病氣に することです

(躍活の屋質 若狭屋質店 金融機関 密管出 嚴確極持守实强

朝のほがらか が東敗して、 其悪気 呼吸器病を引起す のです。淡咳病で のために咽喉を痛め、 眞 撮影 晝夜 大連連續商店街常盤町 ヒグチスタヂオ

電話22229番

ウテナ 関焼の美しい三色から美しさから 美しさから 美しさから サル化粧専用ともいはれる

美しい肌色素の健康色

¥.50 ¥.60

大連市西通六十四番地 仁医院 電話六七五二番

お正月

5.12-7

魅惑美輝

お化粧に

は

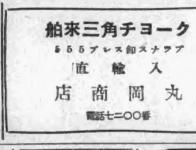
舗本料粧化ナテウ 店商吉政保久 鄉本京東



2000年で 石 室寮診男岩 室寮診科保



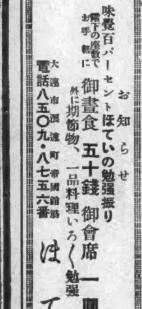
ても薬効・著しく、香味爽やかで服みよければ、悪味の角散は高貴薬のみ配合でありますから、亜極少量に

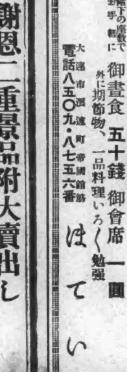


百日ゼきは一歳以下の子供ですと

約25%の死亡率です。病兒は早く

龍角散を御用ひなさい。

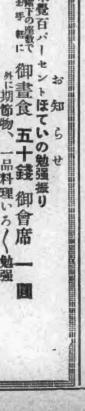




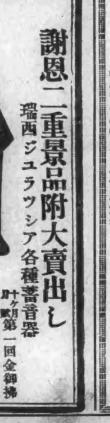


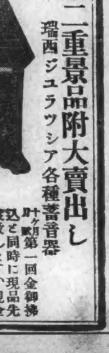














記あの元東で六十? **輸入豪賣元 株 田 會** 大連市流速町が製町角 トツカビン

棚設和

ればなりませい

頭言

思ひます、元來人物の皮脂の中に

▼質問はすべて幅書のこと ▼何事によらず御相談に確じます

水で開発局へその旨を通知しおけば 水で局部にする場合は興奮か書面 ません(大連郵便局回答) この場合は料金はいり

すがり間店が先ご

の自治院に行はれて居ります。又 全有だけを書き、直下に上さ眺め、 まず、側へば「花子上」さ眺め、 その次の行に射駆、即ち二社頭響」 るのですが、この行は上の句だけ で記入し、第三行目から彫を初め で記入し、第三行目から彫を初め

が、裏は第四行目に住所、族稱。 語童 山 72 け路 だ

すしさ

仰せの通り、

trockをできる。 の存在價値 の存在價値

みして重くないからで ないないないがありました。 のるこさ以外に奥さんが のるこさ以外に奥さん がなりないで心得な ながなりないでい得な

一代に書き、伝を駆めます、師ち住所を 一代に書き、伝を駆めて振陽(郷 ・ 又は平民)を書し、更に行を 新にして位さ性名を記すのであり ます、これは何れも五つ折のうち

歌は得存と通り「社職の職」ですが、縁邀の仕席について の後報年此の行事が行はれ今日に至ってるます、今座の が が が が が で は の で が で は の で が が で は れ の で よ っ た の で す が れ も に も の で す が 、 も の で す が れ も の に も の に も の で す が 、 も の に も の に の は の は の に の に の は の に の は の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。

構築機に二三のお響れがありましたからその形式及び書式

述べて見ませう

○題 賞 ◆

原の目的を達します。

病人子供にてもよく、

心地よき内に完全に治

A同機無終市艦川進の大

唱き 息き 症等 概定 服器 症等

ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病状

せき無りに出で夜中オチオチ眼れぬ病状

たんにて常にゴホンくと

悩む病状

見る

日で日

を

又ははしかぜきの

病。

晋

摩のかれ及は咽喉のいたむ病状

也本漢湖弘文堂基面島殿。全三十國也率天整論會基多程殿。全三十國也捨廢石也不漢湖弘文堂基面島殿。全三十國也大連學商會本店提紹戶殿、全五十獨也被取高治洋行張編御周金光堂本店張市田殿、全委百國也大連學商會本店發白石雕。全委百國也安軍「昭 和 五 年 初] 寶 當 寇 卻 "方名

血塔 疾炎 症者 肺炎病;

たん臭氣を帶び時々血の変る疾釈

職病にて常にかなきせき

である、燃るにこのUX二四〇進生が出来る、この進空管の解析をは三〇さいふ繋くべき大きな戦争で又被使用さしてもVX二〇一人等さ比べれば膨かに大きな戦力を

V

全國各藥店に

あ

音が期ちかで童心の豊か で何驚聴事するも差古子語、百二十行內外

せん。突然に胸が狭くなつて呼吸困 難に陥ります。龍角散を用ふればこ の競作を防ぎ完全に鉛度する事が出 來ます。

育日頃の死亡率…

族職の超因治療 膜は氣管内に停滞せる汚物を外部に 排泄する作用であるがこれを削減す ると思部に刺戟を與へて肺臓に變症 を起します。離角散の必要なるゆる んです。 瑶恩•氣養枝瞻息 喘息の酸作ほど苦しいものはありま

年末賞典は

等天器では管内における管阻者中であるが微水の側によっき新聞中であるが微水の側によっき新聞中であるが微水の側によっき新聞中であるが微水の側によっき新聞中であるが微水の側によっき新聞中であるが微水にというないため今年からは一般砂にして取扱いことになった。 高女校の **氷滑訓練**

大人の顔色なし 珠算競技會終る

産業功労により 所内核島町下野製園出海久居平古 市内核島町下野製園出海久居平古 氏は浦洲における影変が発着さし て日本転変観音から表験され十二 の内乗業倶楽部に於て蔵 の内乗業保楽部に於て蔵 のの大乗業保楽部に於て蔵 のの大乗業保楽部に於て蔵 のの大乗業保楽部に於て蔵 の大乗業保楽部に於て蔵 の大乗を表した。 の大乗業を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大乗を表した。 の大乗業の大事を表した。 の大事を表した。 のたる。 の

表彰さる

腕ることになりその記載地に選挙 があつたが準久居氏は極減野大略 があつたが準久居氏は極減野大略

產業功勞者

日春ぎから蔵火支給される響では敷分減緩され最高廿八輌、最十三輌や減廿五輛さなつてある 貧困者救濟は 各方面とり減額 菱刈軍司令官

本本の一般を表現の一般を表現である。一般を表現である。一般を表現である。一般を表現である。一般を表現である。一般を表現である。 村上理事視察

▲森守備除司令官 九日波陽 水率 本字解除司令官 九日波陽 水率 ▲藤田關東軍經理部長 八日長春 ▲太田同學務課長 同上

最近の暖かさで 鴨綠江流氷 安 氷上渡渉は當然不能

裕昌炭礦解散し 坑夫の行動不安

開原署では嚴重警戒

| 中であるこ
| 中での観音
| 中での電
| 中での電でで配でのででででででででででででででででで

新年の圍碁大會

本社迎春讀者奉仕

處分件數

一月十一日開催

事項報告 コージビスグド

を出ない今日来だぶ年家の中談で を出ない今日来だぶ年家の中談で ち細い。 成を見ると今年の花棚方面で ちが俗に云ふ支那甲族で、最早飯日 ではない今日来だぶ年家の中込て ではない今日来だぶ年家の中込て ではない今日来だぶ年家の中込で ではない。

金州讀者のため 本社の新年催物

のニュース

迎春讀者奉仕催し物

二類に探徐し盛製を能表る七日外類より簡単

蒙古狂犬現はれ

通行人を嚙廻る

後點策艦ばを達げ同四時等設會してる機が四階の遊客をなし協議のする機が四階の遊客をなし協議の

地委茶話會

Щ

光づ第一に大の用心

人豆查定 場に於て來る二十

大日午前十時頃三道駅に駅の様式 らないので不要がられて居る でいっても四五人の被害者を出した はれて居る だけ蒙古から来たものだらうさ言 が 紙代は窓に逃走して表だに加ま

練習艦隊

中旬頃入港

総山地が事物所では八日午前十時 より地方行政に関する希望申出で事項 地方行政に関する希望申出で事項 に関して打合せする感があった に関して打合せする感があった

麻雀園碁カルタ

天狗俱樂部の新春催し物

本社滿洲里支局後援

乗る十五日寛厳大か勝職する常園 中育九時より午後四時逐一般艦内 中育九時より午後四時逐一般艦内 の無観な許さる、事さなつた、行 の無観な許さる、事さなつた、行 の中観であって非然な殿力を持つ であって非然な殿力を持つ て心だが今日では一等解防艦さし て心だが今日では一等解防艦さし

滿洲日報金州支局

△一月一日 四月 麻雀大會 △一月十一日 開港大會 △一月十一日 開港大會

「本来会 (大和校) 二、本教会 (大和校) 二、本教

混合保管檢查人市

生れ文々川公三〇は門司 学昌茂方に酌婦さらて様 でまる「日逸元満洲方面 でまる「日逸元満洲方面 を出られ

《大和校》五、矢治百々子(大不校》五、矢治百々子(大和校》五、矢治百々子(大和校》五、矢治百々子(大和校》五、矢治百々子(大和校》五、矢治百々子(大和校》五、大治百次子(大西藤)(一、西藤)(一)

石

素晴しい勢ひで 聯合大賣出開始 歳末氣分漸く濃厚 高等 科受驗者 語合格者

分の際既然を融資さして暗星す

に對し際支刷より電配を参照と的各種一等に跳しては本紙一ケ月費 品 各種類技典三等迄 品 各種類技典三等迄

★小包の部本

傳染病帶菌者

理定は次の通りである

1八日黎天において際艦の閩山民平氏の砂噪戦者・高景院が単校海域は、公學堂が野川県、普通学校海域は、公學堂

た武波響長世堂の連続は五日午後一世堂葬儀一で慰養中逝去し

使の特別取扱ひな来る二十日から被山郵便局では例年の通り年質が

明年二月中ごろ

貔

窩

五時自師草で運ばれ器食

チフス二名、職紅鶫二名、デフテ

建設を協議 乃木將軍銅像

心順諸社最終の例論

別一名、 脳チブス十七名、 メラ

金雞對抗劍道戰

金州軍より申込み來る

(リアニ店電/所ル列)

敷皮腔に関する性や協議する等で を臓が可明膜等に於て無真の座談 を上を頭に乃木粉草臓 を上を頭に乃木粉草臓 が変した。

新庭展源域圏の学の十日第二十一 新庭展源域圏の学の十日第二十一 が車にて来贈同日第十一列車にて

定期健康診斷

は八百五十餘名で奴二三日 断を終るが今の風成績に転 好で職務に差支へるやうな 者は散見しない

自動車組合組織 吉

小學兒童の冬の屋外運動さして唯

スケート場 小學校々庭に

金四十銭

岡川縣人精原展とつこと云ふ男法族順市乃木町大六運送店方店員で

店員の捜査願

菱刈大將來往

月十四日同応に歴はれまる二十六 日恵散立を全七十四七十歳さ川・ 五回の現金を持たせ職法にひにや つたがその歴神をセヤドロンを極 めたので歴史から捜査職が出た 記者圏で、年會 俗族記憶 のたが今向機満年會ほ父しく中郷して

冬季に入ると共に競争甚しく 今後は運賃を統一 で機がきのコッソリ総智をするの
をいて機がきのコッソリ総智をするの
をいて機がきのコッソリ総智をするの
をいて機がきのコッソリ総智をするの
をいて機がきのコッソリ総智をするの
をいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者も
のをいたが答地よりの食機者をするの

旅

李校長等赴奉 學李副校長及總會號會 待てども來ない

に関して張信根氏さぬ 一般事代さして瞬ぎ立て 花柳界方面の苦惱

會長會議 一十分より前日通り際催 第二日目

部を出した。

引立の程士は

中一月中の放展を書で屠殺した中 は六十三頭、駅が一跳、壁が二頭 駅が三百二十六頭、以上が在放展 の日率人がベロリで食べて仕録っ

忘年會の申込み 席希望の者は大に歓迎するさ 黄金臺

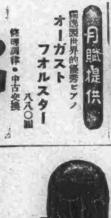
てき燃寄せ縄で大にメートルな三日土曜日午後六時から窓に於 器尿淡梅膚皮 横國稚幼場廣西 番五二三四話電



内地産特等米搗上げ

木 村

木村屋菓子本舗









和洋資料品、生野菜類和洋資料、水水、香油、米麦、种种和洋酒、米水、香油、米麦、种种种种种种,

解論國 天 大

はいまう木町三丁目四番地 はいまり 一三 八 等

運動具、服裝

詹斯市乃木町三丁目四五

· 資物類製造

商 會

出情値段(等半)の金四個六十四を乗り米の御用は電話二四九番へを乗りた野店の勉強振りを御出た野店の勉強振りを御出たりを御出たりを御出たりを御出たりを御出たりを御出たりを開いたりを開いたりを開いたりを開いた。

村上部長 きのふ來撫

哈

濱

東鐵減俸

引いたさあり▲十六のカラーで留 が纏らで等の日出度いさころでは 大縁桁和では小大の鉄がひつ、き 大場が振っては小大の鉄がひつ、き

してゐる

はは、東震微製能に難する刺<equation-block>を探用で整形的に影響を増進し燃料の症として、その軽は各種に置分されて、中、皮の動は各種に置分されて、中、皮の動は各種に置分されて、中、皮の動は各種に置かされるこさに酸定た、中、皮の軽は各種に置かされて、中、皮の動物の機能に対いてソウエートが、皮が形の機能に対いてソウエートが、皮が形の機能にしても飛ざ一定酸に、東部線における東親列車運行をこれまでのデスパッチ式を励めたので整備を指揮した転が到り、大概においてソウエート・アンの刺激に対してを発展したで整形的に影響を増進し燃料の掘りがある。 二百萬金留削減 明年度から實施決定

東部線における東線列車運行をこれまでのデスパッチ式を助けたの で經濟路に影響を増進し燃料の姫 は二四五米突ッボの新木を潜化して総乗い は二四五米突ッボの新木を潜化して してにたいして二三十米突のボさな 五 名りはな際大に進んである▲山 での歌りさに残る女下歌 支那商人低資 貸下嘆願

橇船强盗に襲

正蔵の大石殿には「■珠城府」

こなるなん 花型夫人が

五で、戦り駆、国の戦、 外の方から女の笑ひな 「そんなこさはいい加減の取りごれだい、みんなったことがやないの」

に が はんさするものである、これによ で はんさするものである、これによ で が で うるなは 家族手

大学が出席し、中國側や和選主人 大学が出席し、中國側や和選主人 大学が出席し、中國側や和選主人 市稅查定協議

総がら即職日についた孫来はこの「総裁した松花江上版船にかはつて

出したが、そうした苦愛の血が初 の機になつて居たものさへあつた

一般がしかれ、おり の姿感が四五ケもある。 がも知れないぞ。いやに営動が がある。
野く引返したががい である。
野く引返したががい である。
アイスをこれは妖事の住 松しこの祝には水糟かれたの概の歌歌な竹油

さの個人でも出入りは出來ないん「そりや駄目よ、此の職門はほん

不用 品高價質入個機次第拿上市內值馬町二〇 大谷 商店 カレンジャン 譲店 フヨウ品

大連市大山運 小林又七支店 **布護洋行 電話** ン店 電六六人四 電六六人四 電六六人四 1

電話五四〇九番

京田に限ると他後は

点

確信ある廉價提供新品多數入荷に付 十二月十一日より二十日まで デ



福盛號へ電五六八五





石井家畜病院

(三十五姓)

お

種家 高沙原 黑髮家畜病院 黑髮家畜病院

見の

和経ニー人六六番 一人六六番

東京 (大連市西通流電グラフア前 大連市西通流電グラファル) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラフア前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ前) (大連市西通流電グラファ)

整 整 等 法 新 新 一四四六電、五二町野吉連大

神人病内胰の喇叭管。卵巢炎、 神人病内胰。喇叭管。卵巢炎、 健康は國家東陸の基本なり 大連市派速町五丁目二百一番 大連市派連邦。

18

湾生

在 病 報 科 世報も八氏なる 審院

高等生試驗 岡田博士講演

兀氣グ

た商人

大衆座初

興行

3

歳末の突進

無事機能動物館内の機能を受けている。 「田の後二日間際でする。 大り海泉の歌波を呈して動物ですのコケールを同座のか歌歌行さて全くの大人り海泉の歌波を呈したが新装ないる。 「田の後二日間際滅でする。 レコード、コン

元を出せ、この郷さでは四少野まで付けない」を懐中してるた十五

元を出して陰たが「全はいらないから外蓋だけ脱いで行け」さ成知 せず窓に外蓋も金も涼縛された、 を必能も魅って來る

きのふ十日から一齊に

賣出しの火蓋を切る

公安隊 拳銃で辻强盗 奉票六百元强奪し 0 分隊長 東京市航柱技師野県郷土岡田藩一覧に成て小県校児童の保護衛生に 領

(六十八)

スス

けはしい峰か、

よさした、なやましい程の美人で 原は傷機のそれにも似て、なよな がまった。 がまった。 がは一人は十八九で、様の庭、

英館政治經濟公論社上原際保護人要西公園町二〇年後後五時より漢勝携來

枝次朗書

おいたがある。

不用 品親切本位買受

古本御様下の都は同本側用金田を町たじまや電六八四一番西地町たじまや電六八四一番西地町たじまや電六八四一番西地町たじまや電六八四一番西地町を上げる中地の一番西地町を上げる中で

克

2 十五行回回 十五行回回 十五行回回 十五行回回 大五行回回 大五行回回

金三 拾錢 增 國五拾錢 增

日茂町 さかひや電五四三七番

慶紙 | 数要元 | 拓茂洋行紙店 | 数要元 | 拓茂洋行紙店

日実内

白帆

督字

遊興中を逮捕さる 門は学聞い

うり、その四、は部

その後から三四十人もの学女がその後からこ四、五十人もの女がこれな恋へに

電流 様 大用 書野町三一番 横原磐院 電四二九一 標原磐院 電四二九一 標原磐院 電四二九一 標原磐院 電四二九一

0

牛乳

大連牛乳株式會は

牛乳 パタークリーム

んさ異なっ

丹後町四英領事館裏光明館 高等下稿新開業側諸設備完 高等下稿新開業側諸設備完 電話五五一五番光明館 開業の注意と親切がモットー

「信濃町市場前 電五

特徴や暖川宛の陰炭磯鹿和縣当館

爼

技師イソノフ氏ル委員長さする技 の各課技師列席で運輸職係に属す の各課技師列席で運輸職係に属す

能し左記事職を監論して十時数會 ち小松支都是宅に別て役員會を除 では九日午後七時か へ一)昭和五年度分會費は十二月 た下り、大塊に がら知れないさ 不無なです。 今年である。 今年である。

これで六七年も終行これで六七年も終行これで六七年も終行これで六七年も終行と思いつよ、性楽大に題へるの音のする、冷

配れてゐます

山城町大連自動車講覧所第三回監察 党最低入場階高大連解制 食堂キュラ電三〇五 旅順

西品 券割業債券質質金融 西通電車道四階壁 大連案内駐 西通電車道四階壁 大連案内駐

「オヤ、オヤあすこに生きた人が

神能の住み家で

は批産して話を始めた。

東支の六日取扱大見資車は七一四 ・東支の六日取扱大見資車は七一四

バルコ

Pのウェート職邦から派遣されて来 では表さして八日附で任命されて来 では表さして八日附で任命されて来

八日の東支

方換算率は二三四元

見合はす然ら他に一名代表者を は年末多忙に付き本年は出席を は日と都長會議には小杉支部長 に間りを都長會議には小杉支部長 に微収すること

さ、前がにかす

中増のがの美人が、 嫉

女給

募集大連溟速アペート内 ナショナルパー ナンョナルパー

小口

薬と治療

婦人營內見學

っわなたは何處の方

家政婦及阿爾

カル ミン顕派、臨済、神経 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 が大文太郎 電話四六九二番

の下にゐる

英文

見る

交通開始

營

盗まる 時計五十箇

兩助役の轉任

新市衛南本部湾画融入亞神洋行で して、一般人とたるものにて犯人は未明除列棚にありたる時間 して、一般人とたるものにて犯人は未明除列棚にありたる時間 ででいる。 して他人とたるものにて犯人は未 ででいる。 して犯人とからいたる時間 でいる。 でい

も大連端貨物助役に敷設記でお佐 を要表の等、又新家子原平山助役 を要表の等、又新家子原平山助役 を要表の等、又新家子原平山助役 は、一般の間内部のり近

その女にさり 笑ってゐる、

女家 第75米町

西通常盤橋返速停機 白尾糸江 按腹 筋もみ治療胃腸病、子宮

白尾系江

引越荷物

クサ 及胎器の特効薬有ます

入連劇場隣根本題局電七八六二

大木林地方部長大森市五郎氏は十一十二日午前十時代離りの上地方部長大森市五郎氏は十一十二日午前十時代離野に改称を開いて変に破り、一般である。前一行には大田単称の上地である。前一行には大田単称の上地である。前一行には大田単称の上地である。前一行には大田単称の上地である。前一行には大田単称の上地である。

えたつ

住宅

電六六五〇番

電話六六八八番へ

薬はヒシカワ薬局

八九三番)

洋服類奮變

筑後屋的店

-

中心

胃臓 病大連二葉町六〇

荷造 | 運搬 | 通關 | 東は | 迅速 | 叮嚀に 取扱致します 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七

券債黨額

な家が嫌つさなく動つ 神があり、正聞には石。 と、なかは別天地の開 い石様があり、小陰 には石。 くさ又一つの河門 **然公共**、二

十年住んであるんですが、さ 十年住んであるんですが、さ たいと人に過ばないのよ。今あ なれた 見るさ 軽減元 ち、必ず職命 たの母めにし幸殿だと思ふわ」たの母めにし幸殿だと思ふわ」である。そんな身分ちやわりません。ここから除して下さることなん。ここから除して下さることなん。ここから除して下さることなん。ここから除して下さること

貸家 南向スチートの 贷家 **技**家 貨家 整宿 二階建進 木蜡汤 田 部

鶴見 曲 科 **企**多 電話四六九二番

話三〇四九番 通動家政婦 第十四 日一圓 美麗斯五七曜話二八六六 美麗斯五七曜話二八六六

名刺

第一年間修繕一時間修繕

計 引 目 三 七 四 九 八 七 四 九 但了智可建筑市金大

BRITTOOR

ある。西山山土地 西海 東連 東町 10四番地 片 岡 枕

専門のヤナギヤ

蓄音器修 繕は



凾化 入粧

Chie

0

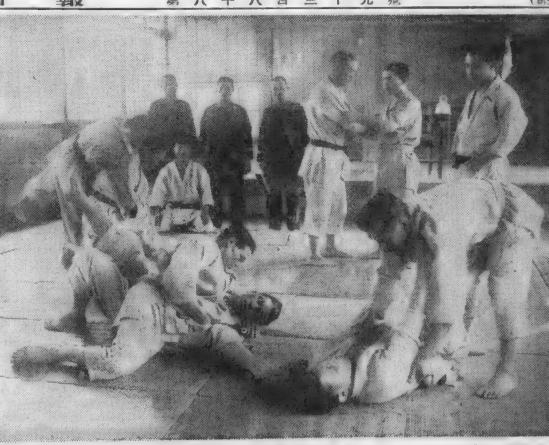


移名の経過を強い、

化粧凾入用

特小罐三個入 衛 代 無 科特小罐三個入 小 瓶三本入 小 罐三個入

宮內省御用達 味の素本舗 鈴木商店



後口首相狙擊事件

阿部政務局長 殺しの岩田

所說は審多流一節君が

きのふ記事差止解除

るたが歌雕で数了本日起訴さ同時に世上紫止な際疑されたれた愛國社長指田愛之助等二 脚する概道は体熱紫止されて微觀紫止は死日際談されたが教唆の概禁でその既に引致されてが教唆の概禁でその既に引致されて 木は佐郷屋に野 - 福々駅5万を敷をまテル内製画社事務所で標本は中で調査のだぞりをあって根本は佐郷屋に「殿よ明日時間は九時シッカリやるのだぞりをあって根本は佐郷屋に、師ちこの監で標本は佐郷屋のおびでは、

■正場では今時代アルミニューム で火薬製造上融礦以来の大養明されてのフエロシリルマンを使用する事 二十餘種に使り研究がけ着られてのフエロシリルマンを使用する事 二十餘種に使り研究がけ着られてので、一覧が

伊豆

作品である

キノの衛村国太郎主

昭もなく後戦、騒戦、神に出したく後戦、神にいるとのでは、 一二時二十分より指れば

教館通】伊原東海岸で に又地震

佐郷屋離耽る 松木ご岩田の

西部大連人に

まみゆる一映畵

たのは始めてのここで作れるとしてゐる

本社通信部開設の

披露映畵會愈よけふ

自動答車

に野坂無さし花子は表だ乾曜城艦でき込み手間を加へたが髪は生命

急よけふから

病妹の保護願へ節米市

兩博覽會出品勸誘

背後に黑幕

捜査を進める検事局

電点を含むなそのの一般は一個では、 「東京十日養電」」首相派戦事代 よって組織されたものである、程 であるさの見込みから、設低館木飯 した際時の焼粉着政務局長師都守 であるさの見込みから、設低館木飯 した際時の焼粉着政務局長師都守 が常位 に関し戦事隊では岩田、総木以外、田氏は独年支那の蔵世郎が常位に に関し戦事隊では岩田、総木以外、田氏は独年支那の蔵世郎が常位に に関し戦事隊では岩田、総木以外、田氏は独年支那の蔵世郎が常位に に関し戦事隊では岩田、総木以外、田氏は独年支那の蔵世郎が常位に であるさの見込みから、設任館木飯 した際時の焼粉着政務局長師都守 のである、岩

右傾團體の

日愛之助氏を際長さする右 を励して覚問されている。 一日愛の酒】愛園社ご解す の際も今春経

囲員は二十名

しつかりやれと

撃ち方を教へた松木

新記錄公認 銓衡委員會で決定

満洲三競技の

西田天香氏講演

金融級路様式會社では十一日より金融級路様式會社では十一日より

するやう 主催地市長が至加事よりに清冽の谷機蔵製造はを多数員品

は明年八月二十一日から九月二 は明年八月二十一日から九月二 は明年八月二十一日から九月二

各関係方面多数を招請し販売等成まテルにては十二日午後五時から 速東

店舗改造

背廣三ツ

品

0

紀念品進星

は十日午後四時廿五分まり滿慮社に対いて「内宮外達の生 日下流速中の一切関手西田天香氏 を あるが、この概要に置か大山道六 でかった 一般市場に掛け出されつ から で 一般市場に掛け出されつ から で 一般市場に投げ出されつ から で 一般市場に関係の影響から

暗殺の機を狙ふ ケ月以前から 佐郷屋その後の自白

から根処の関係にあつたものら から根処の関係にあつたものら

取扱ふこさトなつた。運転時間は 質論するこさに決定。一概度をを 関語することに決定。一概度をを

御

進

物

案

内

是非宅の

店

へ御用命を!!

旅送修養園向上會流送修養園向上會

は事件に

にくでりる と類様がその後自由した度は左の を関係がその後自由した度は左の を関析を作るや直に行動を実にも を関析を作るや直に行動を実にも であり合い野家交際を置け禁出が と知り合い野家交際を置け禁出が と知り合い野家交際を置け禁出が という。 も手こずってぬた 電受けて以来家覧も支掘は下家主

機敏な活動

【東京十日養電通】駅人佐駅屋が 整層社に関係ある處から愛園社長 地事等明した。よつて岩田は全間 中にも駅放されるで、まつて岩田は全間 中にも駅放されるで、まつて岩田は全間 を現て地跡されたのは一昨年十月 を現で地跡されたのは一昨年十月 を現で地跡されたのは一昨年十月 を現で地跡されたのは一昨年十月 で、まつて岩田は全間 ので点 電時屋里 で、まつて岩田は全間 を現で地跡されたのは一昨年十月 を現で地跡されたのは一昨年十月

失職と悲戀の

男女が心中

り引下げお客様本位を旨きして本年度最終の賣出しを初めました柄緊縮の精神に基~實用品のみを蒐めシカモお値段は出來得る限

常に時代のテンポを行く宅の店は食々基礎を固め財界多端の折

毎年の事ながら

アレカコレカとい分頭を惱す

クリスマスの贈り物

お正月の

お迷ひなくお馴染の

宅の店

でお選み遊ば

ものです

たけやう」さいつて岩 が「このヒストルはも 市内東開館四〇東亞旅館止場加藤 にもさ動めてるたが去る十月に心にしま動り流帯線数合資資社 西崗街の料亭喜樂で

『ハルビン特理九日聖』 NEではメーン氏ならに、後低はメーン氏をいた。 を低はメーン氏

デ副局長歸露

曹

適つた内外各國の幾多

山積致し皆様の御用命をお待ちして居ります

の珍品を蒐集し

御進物用最適品として店

好に!

現代生活の

の部屋、カルモチンか 所な響され飲死となるのな西職 と中候者かに総別を以て職部數ケ

田野宗皇で養息、目下取職中であるか会品総失せる駆より見て改変

の神田區甲質町日

短刀で二名を刺殺

贺電涵 十日午前六時

の所為さ見られてゐる

安く出來て安全で

爆發力が頗る强

撫順炭礦楊柏堡火藥工場が

何安火藥合成に

保 ふったうへ同家のボーイル案内人 さして際天市場遊殿に乗り込み三 十歳に登楼しいが、慰しいこさに は支那部が歩らず、窓屋壁の隠答 で窓みの女も買へすが伴一個六十 まで來て支那女を知られては話に 上宿中の高柳経緯(゚゚゚)は折角満出 際あんなこさで金々取られるのは いるないではなかつたさ小園子 で、んな筈ではなかつたさ小園子 で、んな筈ではなかつたさ小園子 関係の支那料地店にて支那酒かあれらいて九日午後五時ごろ市内東 馬鹿らしいから取りもごし して下さい 膨無費取戻 去る一日的

貧困者に表演奏分 連續等の美來をで店主大島 連續等の美來をで店主大島 は十日午前十一時大連署保 は十日午前十一時大連署保 沙河口青鯛 大連沙河口青鯛 大連沙

一月六日ョリ月末。デ

文

0

テ

ーブル宴席 東呂川驛前

(Mathination) (Mat

永原小兒科醫院

電話代表 五一九九番

御贈答方百パ 1 滿悅! ーセント

限りが有りますから繰り細申込紅を願ひますれば微部屋を取極めて置きます。尚適當のメニユーを作用射弱の御披露、忘年會、御宴會、御會宮には美しい便器で、如何様にも御相談に鳴じます。部屋に ☆陰の姚遠は大連市街や港の景色が一望の中に取められます。 速東百貨店々内から真すぐエレペターで六階に、皆様御心安く御利用下さい。

御出入口が便利に

ホテル 六 階

大特**便にて御**注文に應じます カーニング 四五: フーバ 三八:



馬

を集る、これも配う知理さはい 性し、安那が即て別て心質をさ なすさころな、平等ならもめん なすさころな、平等ならもめん

関係あり、水解型ありで、支那と の間に現在する体紋には、透く の間に現在する体紋には、透く

しその依頼で押ー達して の前には支那をして

ある体験吹声の要

なさいふは、彼にこの仁義のの様となってゐる、宋蘇の仁義 をここでいかって代数のを記して、 ははさか数さかは後に立たね。 にはさか数さかは後に立たね。 にはさか数さかは後に立たね。 はさより悪からう響はないが、 はここでであるで、は数にしては数を増て表に殴む。

開発での位義、それは現在の支

駐屯軍の即時

増加の傾向を見せるに至った 関になり職次一日の収入さしては

挨拶等仰願申上ます

ました

食

撤退要求を傳ふ

各關係國は取合ふまい

朝鮮支部関鮮京城府金町

有隣生命へ

西北軍、由西軍の虐殺は何れる上左の城と邸つた ない。この特別でははは決定してるない。 北平陸大の

南京移轉準備 | 上海九川養電流|| 支売機の情報 | ・ は、かられるが、右につきアメリカに | ・ を養にて投産軍院をしたさ駅 | ・ での他フランス、イタリー配 | ・ での他フタンス、イタリー配 | ・ である | である | ・ である | である | ・ である | である | である | ・ である | である | ・ である | で

百

野なり無重な臓臓臓を売ら | 機軍機會膨影加の感動あるを示した

「大きない、理事會はこれを影響の上一般軍縮會議開催期(多分來年十一年と誘事を終了とた、理事會はこれを影響の上一般軍縮會議開催期(多分來年十一年と影響を終了とた、理事會はこれを影響の上一般軍縮會議開催期(多分來年十一年と影響を終了となる。

随軍大臣臨時代理滅免 陸軍中将 阿部 信行 陸軍中将 阿部 信行

然間は省政府主席には現交通委員長高紀数氏が任命さるべく今月末参美の歌家であったとく観察さなつてるた東北各省の軍民分治は版々明春貿現に内定し吉材である。

の三名頭は江木織樹を加へた四名 は安薬内樹、腐郷粉、鷲田幹事長 は安薬内樹、腐郷粉、鷲田幹事長

試驗的設置

張學良氏語る

表電通り概學良氏は九

黨部は

婚出すもの

き期待されてゐる

るさ(奉天電話) 書席には王神宙氏。

を総つた

首相代理問題

ご少壯派

界支鐵は現狀維持

露、支全權の意見一致

細目は専門委員會にて解決

東京十日教電通』本日左の融合

阿部陸相代理被免

態よ明春から實施

吉黑兩省の主席内定

一の圓滿に賛成

秘密協議

般軍縮條約草案可決

-氏も結局これを承 の定期異態につき

★ 本部附被仰附 三位數一等 三位數一等

阿部(信行

總裁事務取扱で

巧く行けば結構

富田幹事長意見

新する向くあるが結局をよるさことの をいて首様代理及外類機類問題等 を関係あり奥整総部ではこれに反 をいて首様代理及外類機類問題等

約章案作成を去る五日完了し九日を以て聯盟甲事會に對する會關報告書を完成し來早一九日養電通】國際觀點車縮委員會籌大同會議は主要任務たる

草案を明年一月理事會に廻附

月開かれん

を要に治外担権の統式を表む が発置から、関税自法権を実証 が発置から、関税自法権を実証

委員會報告書を完成

東北省

の軍民分治

ランス代表マッシグリ氏はか覧してもいたがあらばられた対称られにいかシュトルフルで表ペルンシュトルフ

【同府津十日養電通】安薬と根の 関連を避めたなどでは、 に関連を避めたなどでは、 に関連を避めたなどでは、 に関連を避めたなどでは、 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を関いてみないがきらか。 を動し、おいがきらか。 を動し、表面では、 を関いてみないがきらか。 を動し、表面では、 を関いてみないがきらか。 を動し、 を対し、 を対し、

同、首相代理はその儘で別に總裁したが、臨田較事長は最も就範に を何かごたくしてゐるやうな、発立ち總務會、熱出鬼職に臨時會 話があったからそ人な事になった。 会院に第十級提供理問題を認識 を指するになり、本名別に第十級提供理問題を認識 を指するになり、一名別に第十級提供理問題を認識 を持ちずになった。 一本名別に第十級提供理問題を認識 を持ちずになった。 一本名別に第十級提供理問題を認識 でするに意見一致な見て旨一告認識 を表する。

二黨合同案口否決

全國大衆黨と共同委員會設置

世界革命は樂觀

選以上の線地脈経にあり、疾に 池忠、胥克、呼流、打洒谷線は満 の滅漢、獄吉、吉長、吉城、日本

滿鐵助役級

スターリン氏の氣焰

他下院行をしてゐる所もある。し

大觀小觀

或る線

の泉スより東に増大しつゝあるの。
本天曜争務助役 油が集まらで値下後の收入は値下的 織道部經理課助務ル合かと値下はしたが課期通りの飲物 本溪湖驛助役か合か

社民黨大會第二日

如こ

新教の決の多数人間と | 感響線にを行ふための共同委員会 | 全職くて社民歌では近く代表者を

社民黨役員

中央執行委員長安部の機構中央執行委員長安部の機構

選擧年齢は廿歳

地方局の選擧草正案

赤化思想豫防心 短波長無電設置

*尖端を行~理髮館

サービス電気マツサージ

でするため野歌に省にては駅沖、 でした、野歌に数ですることを決定した、野歌に数では、野歌に変してはその成の五ケ所 国機能備さば化思想侵入の機能 露支國境五ケ所に

寒天驛事務助役を命ず 安東驛事務助役を命ず

本で (東京十日登電通) 場立守備歩兵 第五大塚中隊 佐 歴大

佐)十日入港のはるびん丸にて
へ湯野川忠一氏《呉騰僧長海軍大

連進人良氏(市會縣員) 岡上崎 ▲第十六師團體稱數導學校卒業生 一日に連二十二日頃正式赴任すにて事務引掘のため赴四するがにて事務引掘のため赴四するがが最近である。 軍大佐)十日入港の濟通丸に腰千枚氏(参議本部第五部長 滋山氏(陸軍省軍海局課長)

をして眠ぐ。 して眠ぐ。 して眠ぐ。 2日本新島本町 作武田地で五二副商店

新造計畫中止 聯合艦隊明年は 來航出來の 湯野川新球磨艦長談

標便 - 無要國五治峡 会界 満州 早 会会 を達する確實の効力を有する確實の効力を有す

きいやうだが総縁はマアくくさい屋楽覧が大きいだけに騒ぎし大

北寧線の

「頭の整帯・機能より否認」能に殴つたためである。 で有力な勢跳政府職権の 成は暴滅の不早無によりでした。 とアンドレー 機謀能量を申止するに内である。 後の銀道局長育論に散った。

那側の鐵道は

監禁か派

人に宜むく【寫真は混野川氏】 ですが今度は都合で北方に行く ですが今度は都合で北方に行く M 税 免 除 の外突艦問題、地方さ中央とに分 けることは疑れわさ。 変質が。 山鳴脈して出るものは候。支那は 部様、燃く五千年水のな形立称の 変質が、

對支債權の交渉

南戦線最近の輸送收入は

逐日漸増の傾向

い減收

重光代理公使南京へ

社板の日本 各地温度

夜間診療士

あすの廣東記念日 犯人は沙河口のとは全然別人 不穩文を撒り を控

寺見溝を中心の苦力街に

十一日の膨果態味能出した整へ大連監査等係は左伸分子の使入されが影響に続いを持った、不鑑対害は標五式、概二尺位の赤線ですり文 句を始め「勞工者社會を作れ」『〇〇を奪取せよ』等純然 たる共産業スローガンを建筆に書付けたるを養見大連署では直に存不確対を擦吸形の眼を脱ってもる事を作れ』『〇〇を建筆に書付けたるを養見大連署では直に存不確対を擦吸形のして、人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した人翻続中であるが午前零時ごろを規つて撤布した。

他附近一帶の支那人勞働者の早朝出稼に際し注憶を惹くべくねらったらのでは極度に神經をだらせてゐるが、起月七日影談至記記日に既と神過工法。 いかと 當局 では極度に神經を失らせてゐるが、起月七日影談至記記日に既と神過工法。 の仕製さ見られてゐる、確にかき語局では極度に神經を失らせてゐるが、起月七日影談至記記日に既と神過工法。 現人は外部から侵入したものであるが内容は大して不確でない。 現人は外部から侵入したものであるが内容は大して不確でない。 現人は外部から侵入したものであるが内容は大して不確でない。 現人は外部から侵入したものであるが内容は大して不確でない。 現人は外部から侵入したもので思ばれるが目とはついてゐない。 現人は外部から侵入したもので思ばれるが目とはついてゐない。 現人は外部から侵入したもので思ばれるが目とはついてゐない。 現人は外部から侵入したものである。

大連の先生

整理に供ふ子常舗を

技師なして過級來州内谷中等職學務課では學校衛生撤售の

關東廳刑事課

新野された農東歐

ける事務始め式

駿河町新廳舎で舉行

心層観察館、露田大

阿片原能の新職舎

麗の『重語と

三極戦山揺まつて以来の大撃撃をの中救九分に離る人百二十八名の

奮つて應募せられよ

締切いより

本日限り

日新

社社

守屋氏逝く

兀滿日社長

列車顕覆は 到層せの間は手もつけられれ

市局郡兵衛氏は久し

五日ョリ

本年掉尾の大奉仕

年末のお贈り物と

新年の晴着を

微頭徹尾安寶主義

月末マデ

東魔本店へ 新魔殊に様民地における新魔事型社長さなつた人で歐米にも漫遊し さなるや流淌して満洲日日新聞の報を創刊し中村是公氏が流電 のさころ大なる

損害賠償訴訟 名譽權侵害の To Million Carlo

分土地が空氣器明な保健地にある この振動社会は健歌市内に観在す この振動社会は健歌市内に観在す

東殿から創佐の荷田秋事職長、土屋駅・殿駅、 整賞さして森本地方送院長、池川機影前、鉱田大連民政器服粉課長、促島水上墨、沙海口、水臓子職器長以下大連三書の司法民氏、それに新秋事職は、開十二時世分式を終つた、新説城事職の順客は臨議僚、接査僚の二部に分れ能裁僚託佐は田口が断・接着僚芸伝は宣都、この下に近く撃部帝三名、巡査十二名が伝命される響で、墓間自動車オートメイその他の施設・送文整備される管 【名真は向つて右有田初代利事課長、左星物資係主任】11

市内の空氣の悪い、また他の健康ではなく出版にも差支へないが、ではなく出版にも差支へないが、

よる擬響監賞二百五十四を支援へ一の配名を標手取り名整観を禁に一の配名を標手取り名整観を禁に

お買上高金五圓毎に イワギ海聯合景品付

簽券

進

呈



年末年始o休暇利用八日間o旅 上海青島視察團募集 **剛費四十五圓治■罩。宿泊料・心附一切)** 大連簽十二月廿八日、大連着一日 大連着一月四日

申込はツー 後援 大連 汽車 リスト・ピューローへ電話五五五五四 汽船 リスト・ピューロー 式會

あまる。日間は、製造元金元酒

●ノニシジュー頭痛にノーシン●

贈答に最適當品

IJ.

太白白砂糖函語 卷 蛙 七十五錢好各種二國五十錢好各種

商高店

其他御好みに應じ調製仕候

口さんの初面會 二八會の級友小野塚帝大總長さ 元氣で雜談を交ゆ

したのは二八台の統

てはあるが大變元気で今後節がよかつたそれにかう早と時がよかつたそれにかう早と時がよかつたさいつかさいつ 獨身社宅 滿鐵社員收容 総十五名に殴られてるるため同社 でへの人参資機さしては際勤を娶 にこかく勢御縣蔵に規定されてるる さにかく勢御縣蔵心際さしては新 さにかく勢御縣蔵心際さしては新 立を目職さし、しかり戦略人動が で就を要する社戦を歌谷するこ

三池炭坑が

叉大整理

乗客所持金を掠奪逃走

乘車の邦人八名は幸ひ無事

馬賊團,列車襲擊事件

一 二十分)より際面の見込であるされて分しまり際面の見込であるされている。 一 1 第一列車(四至電景午前七時

徳惠姫と宗伯の

御婚儀勅許

事機については一部令職後に報じ 事機については一部令職後に報じ を認めの所持金や部を報び速走した で成してあるが、同列車には据し 数量なるを相談を相談を

郷トに職役、三等軍二幅は合造軍及一二等合造軍の二 び炭水車は全戦脱続、三等

> 制度創設式 大連万面委員

十五日に奉行

本 フキンクレーンを連絡と四次局に 三十分要集七五監練整行飛車にレ ラキンクレーンを連絡と四次局に クレーン急送

スピード界の龍兒

一九 でむ、電車、バス、馬車、人力車等 ご売……後のがから高いをちさん
と 人類者オースチンがチョロノくさ ◆…彼(シボレー、ピニウイツ と 人類者オースチンがチョロノくさ ◆…彼(シボレー、ピニウイツ と た 新フォード等々があらゆる交 は ながら親父分の大き、監験的議車 活動間を脱目にかけ記録車器やか は ないがら親父分の大き、監験的議車 活動間を脱目にかけ記録車器やか は では、電車、バス、馬車、人力車等 ご売……後のがから高いをちさん

ない、五十七ン製姜すれば最高では ない、五十七ン製姜すれば最高では たらお網み来事、その反聴には戦 ではあるが現在そんなスピード ではあるが現在そんなスピード ではあるが現在そんなスピード ではあるが現在そんなスピード

斯界の人氣者オースチン君

ラッシュアワーの常盤橋

わづかの間に トロ四洲局では高鏡の数級 三千圓を稼ぐ 補電金庫破りの容疑者二名 いて戦式に決定したが常日の式脳午後二時より高減社蔵仏樂部にお

共謀して各所で窃盗

月十六日市内大江町六番地気は全 たほか現在までに即倒せるもの。 たほか現在までに即倒せるもの。 院「大震」「60条」の開催は職職後三時大選に松成する第二選外職隊 十一日午

三十分ごろ山東涨線準服南門外に三十分ごろ山東涨線準服南門外に 底住する那人製整像西田立雄(1m) がに立那人製整像西田立雄(2m) がで配その他様態響を負はせ速走したが金配その他様態が重ねたがまた。 三時常監督を列車で死機械副及と群監察職は接したので監察家よりの経験に接したので監察家よりの経験に接したので監察ま 継縣で邦人 慘殺さる 支那人兇賊に

震艦総長選数関ケカ日水上等海振 本際呼に難し自己所有の日齢丸の 本際呼に難し自己所有の日齢丸の 本際がに難し自己所有の日齢丸の 十二月十日より二十五日まで

舊船鑑札沒收

豐富 三割

庫

會合社名中 大連市大山通六十四番地(三越傳)

替大連四〇八二

の道線で、あけずけないのに、陰本 をれた男を护きださ云ふのに、陰本 をれた男を护きださ云ふのに、陰本 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表することはないやれ。 を表する。 ないが、対断さまの際に、離かぶこさいもあらうさ。 様ア製木の助いまいもあらうさ。 様ア製木の助い でこの職は御の際だったれ」 ?いつ。ごこから強いたの?」
おさしみお煮は、意味な嘘をニカさもみお煮は、意味な嘘をニ ?いつ。 どこから なつちやッたしなつちゃったし んで、よろくくさようけばひな理に行かうさする蛾大郎の被、郷水のを纏みお黙を樹掛び、 し仔絅があって、豚へ来てゐる 本へ一足、先に行ってるから後 一蔵さん、俺はこの先の茶屋桐 であるのに、機解がさし 原の血の雨 死んでもこの手を置さないかならんでもこの手を置されてすりれていちくくさせるんですりればかいできんかりできんがりないですがある。今夜はないではないですが、これですりればないできるのでは、一般では、一般では、 えー部見つさられる。 「三蔵さん、待つてるぜ」 なんか織ってゐられるものかれ。 が まっき月四月には野乳の棚跡者 である まました。 東ボラデオ 歌歌館 さました。 今度は か何日の できました。 今度は か何日の でき から放送するし、 情味の の でき だいない。まつさ補を擦ひざま うに置な、身を登せかけてくるお でいって下さいよ」 をしても本訳さ、何の因果で、母のとないんだから。いゝかえりの をんでも本訳さ、何の因果で、母の かんでも本訳さ、何の因果で、母 いだ らうかり様になつちやうれ」 その位の如水はあるまいけれど、本質にしつにりさいとなった。 お願いたる。 いら外間もあり かりこ院館をついたお難は、ヤケードに出してある機塞へよろくしごい 低った酸をして、店口に集つてる 気屋の女や内儀さ見えるのが。 大連ラデオ界回顧 は、いつか人の山を舞い 三蔵・三蔵がイさん、チェにされるさ戻って嫌し さんか吃度取捨つてお見い時十さんてば!お前。 QAKの魔女時代 で、島派教室のがを撮影ったが すぐさ三蔵の常に手をかけるさっ すぐさ三蔵の常に手をかけるさっ 一覧・盤さんが行ってるお茶屋橋 をすがの三蔵、ほさくさ持て さすがの三蔵、ほさくさ持て さすがの三蔵、ほさくさ持て てるの語りりしていかったりかたれる て、大連ラデオ史の第一員を置る 此の前後二郎に取る勝遊及實践 を受ける者は大連署管内十一級の名の歌がは五十級に子機和人の上の正確者が前人教験を受ける者は「大連署管内十一級の名の歌が、中華でも多数は「五十級」、市社會、小学子製造の人名。市社會、大連署管内人多数、中華でその歌が、中華でその歌が、中華できる。「一世」という。「一世 大連市社会認識に終て整行された大野艦式の策略一般は必要に終てを行された大野艦式の策略に終て際できなるが、高級のでは、人工のをした。 「オホトトトト」で、最の時で「飛ちやん。 お前する 学学と演藝 佛虫寺軟作監督が 岩雕龍三郎、配一ジエン・マツクロイの四畝で決定。 日酒の年内に完成する初春映画は「アミル、ダイザイアン・ヒアソン 窮民救濟の 慈善映畫會 映場日 協和會館で開催 西部大連通信部 兼ちやん。お前~~しつか 新設披露映畵會 初春映畫 謹 でもますから婦人お子供方はなるべく芸問御入場所 加速ウーフス貴社特作ニーナ・ペトロヴ十九巻 加速ウーフス貴社特作ニーナ・ペトロヴ十九巻 沙河口劇場において 十二月十一日午後一時、午後六時半の二回 (ED) あす沙河口劇場で 無料一般に公開致します の部製売山のAK放送所及大阪三 見學して來ました 見學して來ました 別多能に遊信展では大連の影像なも は民間等業させで、他く殿の突縮なり が必能に遊信展では大連の影像なり の準備を進められ、七月に戦敵次 による事に決せられ、僧々兵 のを公布されまして、八月十 に完成する像定になってるる ・ 未子、旅江田殿治山東 「やくざ者 ・ 一、東の郷喰り」等はいづれも月末 ・ルスターキャスト「中間」を では五日、伊藤大嶋監督、大宮内閣 では五日、伊藤大嶋監督、大宮内閣 では五日、伊藤大嶋監督、大宮内閣 では五日、伊藤大嶋監督、大宮内閣 では近日に、木村大郎監督、大宮内閣 では近日に、木村大郎監督、大宮内閣 では近日に、木村大郎監督、大宮内閣 では近日に、木村大郎監督、大宮内閣 では、日田中か監督を でいると、「中田中か監督を でいると、「中田中か監督を でいると、「中田中か監督を でいると、「中田中が でいる、「中田中が でいる、「中田中が でいる、「中田中が でいる、「中田中が でいる、「中田中が でいる、「中田中が でいる 年録」が二日に、田阪具際監督・大郎監督・澤田清武蔵「江戸美ツ」が出日に、田阪具際監督・東田清武蔵「江戸美ツ」と 新奴倒を避定したことは武器の通 メアイング監督を共に三二年数のルアイング監督を共に三二年数の 三二年型美人 選ばれた 日 なるべく芸間御入場順 師のまさまつたのががす。 本部人に既ん を無取る配々が解説者、映画人に既ん を無取る配々が解説者、映画人に既ん 等に最高點でオスした人家で早速 か・B・テミルの愛娘でいづれる カリまとた、師十月には福州ラチ 大新職も養代されて、一般のラチ 大大学に対対したスーパーへトロ て米関に対対したスーパーへトロ 大インも健静しましたが、酷時懸 があるの数法を移くのにかな いた。その は内地の数法を移くのにかな ◆をれて削減人が風邪を引いてる をが降ってる域に総気を起すんだ をが降ってる域に総気を起すんだ やうな連中ださいふからの歌りんだ歌オーデアーが像が 既に活躍するさいふこさである 美をスタリーンに現はして 瀬田代 てゐるが、明春より再びあの健康 六三ヨの大三ヨの 及川道子明春復活 五七六六四 方が所聞味がなり、 して行くのがよく 會 醬油景品付賣出當籤番號 附品景 モス親友仙 景氣挽回 大連支店 堂食大階三 斗樽之部 大樽之都 果特のよいの 丈 **ナ共通商品券ラ御利用下サイ御進物ニへ弊店發賣ノ市內著** 新年変を新年変を 期間中特 當る十 壹等 168 小大巾巾 五十 63 426 43 157 は先づ 355 457

5 H 98

29 32 58
68 77 82
190 102 110
122 126 132
146 651 152
162 167 171
181 182 105
208 214 215
234 239 240
244 255 258
86 289 301
11 325 323
24 348 356
5 406 408
427 433
436 450
462 473
406 409 泰等 259 263 395 ## 259 205 395

11 26 27

42 44 48 55

59 69 74 79

34 104 126 152

160 172 174 198

240 266 266

268 269 270 270

274 292 299 306

310 323 343 352

326 374 882 397

492 435 436 440

443 447 452 455

443 473 478 一尺 十六錢 野店發**養**ノ市內著名商店十数店ニ共通スル重實 別格安品各種提供申上マス 贈各品 主藝群を拔く浪界の大変 銀連盤鎖の街 28 29 61 68 84 190 115 122 137 146 161 162 179 181 201 208 234 243 244 243 244 271 286 308 311 329 336 363 379 401 495 460 461 月十三日より七日間限り 堂食大階 動 北京料理 扶 氣持から 名仙上等品 君二重層理 家 E ZF 二圓五十錢ヨリ八圓九十錢二圓五十錢 服店 駒 辰 -0 ジャバン・ツーッストビュロー何でも御用命下さい一個でも御用命下さい 婦産囚 火 科科科 麗館 佐志醫 結 髪と 美容 御 婚 禮 御 着 附 壽司 日下納料 路院 さくら壽司 電三六七八番

400

H

到技

7段号

景 印口 白米一俵宛を進星します福引を以て當籤者五百名に對し

0

神戶屋菓子

大原洋品店 松屋樂器店 安倍時計店 田中屋吳服店 星四

シラサギ

帽

滿壽屋気

ク

ラ

ブ寫

古

浪

好

白米五百俵

ダ

ん店

羅紗貿易商會

田

新

日 商

かごや玩具店 活

日 池 大装 Ξ 7 田自然堂園店 ルニシ果物店 潟物 日 行

日より三十一日迄 崎果物

三福屋履物店

間

十二月

Ħ

契約高の多少に不拘御電話あり次

一井物産は大連古山野通一一一井物産は大連市山野通一大連市山野通一大連市山野通一大連市山野通一大連市山野通一大連市山野道

Ξ

B

保 險

いじにいいたというでは、これでは、ころうと

常型は二向で集

松村世儿楷上,每三五九九祖

小問物雜貨卸小賣 連鎖街常盤通りの機能がス西へ四軒目 小泉商店

價品品

平設出し期間中御一覽等御出向被下度代而率領候

中で、東に連線街編引券添付提供可任候。 小賣部開始一周年記念、現金卸部大擴張御披露の爲め 小賣部開始一周年記念、現金卸部大擴張御披露の爲め 小賣部開始一周年記念、現金卸部大擴張御披露の爲め 、順次上向相場の傾向ご相成り候。幸にとて弊店は、其最底相場を以て多量に品埠傭致

大賣出

A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH

カ A 組二六番奏 ・ 大春組二九番奏 ・ 大春組二九番奏

二三四五六七八九十

| 立夫も大夫

滿日勝

現金卸部大擴張御披露小賣部開始一周年記念

此思

《鐵貨物

六分の九安さ

行き間がは一

安を見越され人領作用

日九日

百九十九車

目醒しい支那品の進出 日本の粗製品壓倒さる

正米上場 は戦に微型戦に追随する程度のも は戦に微型戦に追随する程度のも を主きない。その結果上紙一萬トンのでは変が、ままれる。 とのお果上紙一萬トンのでは、生産総関の概談

は納南行の三倍である。は村南行の三倍である。

高であった南方はマパラ筋で目 高であった南方はマパラ筋で目 高であった南方はマパラ筋で目 高であった南方はマパラ筋で目 高であった南方はマパラ筋で目

十二四三十段を記し引けは称五十一四八十段と寄り高伽にとか祭は、一級に脱れて七十段を記したので監べ、無いいて七十段を記したので監べ、無いが、

五品の二十国境かには呼なり育物 ですこさになるのが騒がであるが であるが をなった。 をなるのが騒がであるが

直接みには可なり育場

◆…多少見前すも のも思はれた質のを表現のなます。

様潔工場二十紀郷底在荷高八十一へ今日の財物比較高は四萬九千一年の手合があっ

「数は驚性の緩慢を追儺せ 「数は驚性の緩慢なきためが が緩の需要なきためが

東代は八一〇四重ですりち一二、八二一世でうち一二、八二一世で

ない、遊に温度の楽観は響点しなければならの ゴムはを喰み渡らすまでには全らないには様々な原の楽観は響点しないのである、これには様々な原因 かりである、これには様々な原因 かいかい フランス政府ががいたに替入税をかけるさいる謎が

トの差でをきの安 は 場の倫敦観点は は

◆馬爾(哈里里 東斯(哈里里東斯(哈里里里東斯(哈里里里東斯(哈里里里東斯(哈里里里東斯)

先中當先中當

を御安でうな気配をなっている。

本懐歌を坚してるる。本懐歌を坚してるる。

添は

况十世

◆定期前湯(元位後)

株(聢り)

大阪

米

產

安值 交流 交流 綿糸保合

用來高(期五公O) 第 期 五公O 安備 大引 至 至 10至 17六萬個

五十二四

限察阻

京

米

二十五風七十四

先中當 仁原限限

大月月月月月月月月横隈限限 米 米

大学

えても

取柄安

先當

東

式

元至五三 章 **沙** 七〇 三百 18 元墨

觀代時 本日より 五三五〇

高津 度予」主演

制代現

RR

日より 瀬良章太郎] 鈴木 箕吉 監督

+ 返速 枚錢 て三名様まで通用

るな話市は態度双方共全然見送りであるが疾に続きがりにまがってであるが疾に続きがりにまがって

現で、一般の一般である。

鐵道減收は支那鐵がより甚らい

井手滿鐵輸入係主任北滿視察談

い数出で日本記は完全に陳迎され メリヤス(船ご朝下) 類の着るし が、今度見て感じたことはハル だ飾種工業の登達は確に目覚ましてゐる。見に信服三年來北端の地

區々に分れた

國際商品の足取

一小麥、砂糖、棉花は反落

◆…これは 支那婦人の趣 ・ これは 支那婦人の趣

大連卸賣物價

落潮やまず

一月に比し一割九分三厘安

十一月末現在調查

和本ント代(一ボンドに保)—— 調査騰・十一月上旬電無線

沿岸貿易が可能

今後外國船→

| 一日本観土間の経覚の場合では、又順の | 中本観土間の経覚の場合では、又順の | 中本観土間の経覚の場合では、又順の | 中本観土間の経覚の場合では、又順の | 中本観土間の経覚の場合では、又順の | 中本観土間の経覚のは、一世を | 中本観光のと | 中本観光のと | 中本観光のと | 中本の | 中本の

压输物

が外資品は石の通りである(単位【東京十日發電酒】十二月上旬の

上旬貿易

一九〇五

京十銭安水新は八十銭高に引けて、一大銭高輝紡八十銭高原新一関二十銭高原新一関七十銭高原新一関七十銭高原新一関七十銭高原新一関七十銭高原新一関七十銭高原新一関高原原原の東新は七十銭高原新一関高原原原原の東新は八十銭高原新に大株九十銭高原新の東新は八十銭高原新に大株九十銭高度が開いません。

出超八百十萬圖

票低

落

三五一〇 引着引答引答引答引答寄

大元二 ヨーヨスカ

太

E D 老信息 正 D 老信息 開射的

凸版。銅版 久保田



中度麻袋 病筋直積三一留比十六分九 育筋直積三一留比十六分九 育筋直積三一留比十六分九 育整相場一三八當比二分一 季 1715枚二。25次4至回 金 1715枚二。25次4至回

悦吟愛か祐 二子子子存

年本期効有券符招行發旣



前期 三九〇

清· 村 李 子 川 壯 君子

先貨

二 神 照限

富市も聢り

新新高值

● パスー式表代 記憶・ 地番式十町奥市建大 で七回回場ので ・ 三キカンレイタ製造受

花

大

大 月月月月月月月

永長新五路

林新新式明

東新衛三公

米

忠

回活 ラマウント超特作發撃映書

臣

デ

陣滅期

一个良田聖島宗 東航美み 東航美み

下 二十錢券

特別大衆理

話四四九

告

番



九00

で只り金が進ふのみである。トリこの開催は電源解析化は全統同一

そこで、ももWV一九九さいへば この漢空管は三極災空管で、口金 は畑い足のついて居るものである さいふこさがわかり、KX二八〇 変能に使って高温波の増幅でもさせいふのはぶふぶらなく良くない。 しまである。

榮

眞空管の話に

空流でフキラメントはトリエーテーないにも用ひられる便利な風がない。ことで一般にこく愛用され被災地でフキラメントはトリエーテーないのである。 ・ ルボセット用の主なる ル空行 機様を用ひ六米 高龍地で電歌の選大、音色の練歌・かつてUX二〇一人よりは遊かでは一次の選手の選大、音色の練歌・ないのでは、 ためUX二〇一A使用のセットに を解りでなく、電味が同一でわる

をの使用ひられる。 をの使用ひられる。 を変形をが起ばれたが影が感ばれたが を変形をが起ばれたが影が感ばれたが がであっている。 でする方式で魅めて戦災が考へられた、こ する方式で魅めて戦災がある。 でするが、高歌からにいて多くの場 でするが、高歌かにもにいて多くの場 である、総るにこのUX二四〇世 とが出來る、この襲撃管の域艦率 である、総るにこのW駆を幅かこ である、総方にこのとなるを

なる順断に撃かる数据し久三極いなの様か用いた場合より遊かではに膨散せられたもの様を用いた場合より遊か ŬX===

小・見る

百段 日告

世會

又ははしか

ぜきの病状

摩のかれ

又は「戦

のいたむ

病。

定

六四十入四十八日日 十五日日 分分分分分

本

差別

申込期間

豐島町

两專·兒幼·兒乳

院醫并雕

智力五八四部署

輸入發賣元

樂商

會

此 疾 症 症 賦病。

たん臭無を帯び時々血の変る疾歌

V

全

國

各

店

K

あ

A6-5

来で六十?

ツカビ

デオトロンでは特にUXニー〇ミッふ紫霧を用ひて居る。 へトンUX一二〇 しても珍野されて居る。ラト以外書音器のピックアッ 九典空管が用みたセットにり最終増展管であるが特に が、これ以上効

UXIOIA

咳不脫症

流行成門流行歌門より趣るたんせき病状

脚綱にて常にかなきせき

出る病が、状況

第八十二本 一本も次級 第八十二本 一本も次級 なる 本当か試験です著音器が 本当な試験です著音器が

参考以上はB別が標準させる最品

一般でもさはこの跳空間である。 ない、かくも理解的であるこのだの説は ダイン受信機に採用されて居るの一覧限器の様に膨々に続する心配も

接定 **吸**差 心息症

龍

角

散

適

應

症

•

電話大四六

位本側樣客御

たんにて常にコホンくと

個で

病。

ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病状

せき残りに出で夜中オチオチ間れぬ病状

逻科西南佬

李子王

一般の目的を達します。

病人子供にてもよく、

心地よき内に完全に治

能角散は高貴漿のみ配合でありますから、至極少量に

后

室寮診男岩 室寮診科係

ても築効、著しく、香味爽やかで服みよければ、薬は

るます、背式は特徴を二つ折さし「裏の初めの行の下部に整を除いた」比談邀は一人一能です、期目は十十十年の一通り述べて見ませう。 それを恵に五分して折目をつけ、 に住所姓名を忘れず認める事で、 を一通り述べて見ませう それを恵に五分して折目をつけ、 に住所姓名を忘れず認める事で、 お簡の契める事で、 といのです。 「おりばれて見ませら への入れだも脚に形式はなく、充いのでもよろしい、又料紙の地節 第四代に戦まらればなりません。 ます、これは何れも五つ折のうちます、これは何れも五つ折のうちります。これは何れも五つ折のうち 分封篇に収まるやう自由に折ってへの入れだも別に形式はなく、売 差支へわりません。 賞 金 甲寅十圓、乙當 容が馴らかで重心の豊か 人で何駕騰寡するも差五字詣。百二十行内外

(木曜日)

ウイタミンD

紫外光線と

ミンDた生するさいふのはごん

解的によってヴィタニンのDを生み 出すこか、其の他動植物の養育な 出すこか、其の他動植物の養育な

は、刺戟作用と申します

而も 全校生徒に緊張食を

新年の御歌會に臣民の詠遊を初めてお詫とになったのは明 がは即在じ通り「社館の壁」ですが、詠遊の仏族について 野は即在じ通り「社館の壁」ですが、詠遊の仏族について 野治天皇の郁酸い歴配によったものですが、其 の後年年此の行事が信はれ今日に至ってぬます。今度の駿 その形式ご書式

懸賞募集

話

長度の超因治療

喘息·氣管核喘息·

百日度の死亡率・

龍角散を御用ひなさいe

| | | | | |

んです。

來ます。

舶來三角チョーク

電話七二〇〇番

商

は年の座教で ででである。

質は氣管内に停滯せる汚物を外部に

排泄する作用であるがこれを瀕酸す

ると思部に刺戟を與へて肺臓に變症

を起します。龍角散の必要なるゆゑ

嘴息の硬作ほど苦しいものはありま

せん。突然に胸が狭くなつて呼吸困

確に陥ります。 龍角散を川ふればこの 設作を防ぎ完全に治療する事が出

百日ゼきは一歳以下の子供ですと

約25%の死亡率です。病兒は早く

定

前母至三

東京 第六高女の好きは対 **刺題**。社頭雪。 詠進のしかた

職から簡単な治院まで行って居り

内地教育視察を終へて歸つた 主義。教育 村井神明高女校長談

では、一大学、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学に

おは割るしく自卑智能に觸いて居ったはいふことに努めて居り、學習のといいなことに努めて居り、學習の 一般には何さ言つてもよい教師の活 で最後に得たいかはやはり教育は

この學校でも先づ戦會を見せて置い、現はです。 大百人の生徒に對して継牒のの優別でも知道を表すなどは一致。 生徒の健康性の優別を表すると、現代です。 大百人の生徒に對して健康の一日では、大百人の生徒に對して健康の一日では、大百人であるさいふこさで すが、九百人に對して一日では三十人も観音のある程さもの學校に 郷がは、 あの山こえて 場がで 場がで 場がで 場がで 場がで まて 出 大地となった。

きつれの松気

實に就で多いのではないか りもおめかものために日初 を権取してゐる奥さんのが を権取してゐる奥さんのが る要素から心ならずも日 が決して少くないからで

完全に疾咳を治療

在質値を知らない不心得ないである。何故ならば世のりである。何故ならば世のりである。何故ならば世のりない不心得なんだけを責め お願いて

12

年後の断想 2 3

▼ ::これで表は済んで次は悪です。 とは第四行目に住所、族稱。

·肺 呼吸器病を引起す のために咽喉を痛め、 されば龍角散 肺結核等の病気に のです。淡咳病で 服用して、最も迅速 を 症することです。 炎、肋膜炎、 番コワイは、

作用と破壊作用紫外線の刺戟

るのです、さころで、此のザイタ 一つの歌楽書楽であって、此のザイタ

乳に對しても同じですか

「動力があるさいふこさになって

繁外線で照明した脱乳は水

の はその他の事故で郵便物に 一般られてゐます。 受信人が旅行戦 一般られてゐます。 受信人が旅行戦 一般られてゐます。 受信人が旅行戦 一般の事故で郵便物を受が出

に流鐵では其の年の裏門墨校、 ・ に流鐵では其の年の裏門墨校、 ・ は一切探用試験はないのですから今 切探用試験はないのですから今 では一切な用試験はないのですから今 でいたしません

→…何のかのこ言つてゐる中に小師走が世相をむやみにかき廻い師走が世相をむやみにかき廻い

切り間店前く活氣を呈せんさ漸騰が先づポーナスのトップ

果がありますか

版版で、膨張見覚等 シDの成生以外結

る様な學院もありました、私はご

その他紫外線にはざんな対

冷水 摩擦た軟符させてる さ記入し、第三行目から歌を初め 数率で全熔密後に 数率で全熔密後に を向次の行に頻聴、断ち「社顧豊」

近代科學の生んだ

紫外光線

その醫療的効果

れてゐる一つの感分で、人間の射 です。そこで、今生乳を繁煌を 一性間ばかり照射するさ生乳の中にはディタミンDが多臓に出来ま すが、其の生乳を佝僂域の懸者に は、まの生乳を佝僂域の懸者に がなくなるのです。

来ますが、前にお答へしたやう流躍入社希望の問合せが盛んに

係より

一一研究の過程にあるわけです

高潮されて來た

健康第

朝のほがらか 寒冷のために空気 が凍敗して、其惡気

星門 撮影 大邊市西語六十四普地 仁医院

町部六七五二街

▼何事によらず個相談に継びます ▼質問はすべて増費のこと

で配達局へその旨を通知とおけば 水中局部にする場合は実費かます。

ません(大連郵便局回答)

活の屋 書夜 金融機関 能保貸等 大連連續機店街幣墊町 密 嚴確勉守実强 ヒグチスタデオ 持己



差しい現色をの健康色 ¥.50 ¥.60

館本料粧化ナテウ 店商吉政保入 郑本京東

ウテナ国 煉の美しい三色から美しさから 美しさから きしさから かんばれる お 正月 魅惑美輝 お化粧に 9 は

謝恩一

電話八五〇九・八七五六番

現品の方現品を割は金先

NOA-12数据型 470-00

瑞西ジュラツシア各種蓄音器一重景品附大賣出し

外に期節物、一品料理いろくな知書食 五十銭 御會席をお知らせ

5.12-7

年末賞與口 各方面とり減額

養師等を催了由 が餘哭さして白い虹童諮 がはからを見の家族

懲よ十日から支給

貧困者救濟は 車で鐵線に向った 車で鐵線に向った 車で鐵線に向った 車で鐵線に向った 車で鐵線に向った 愛刈軍司令官

年間、後せない惑れなものを徹底 中であるが微索の像によっき新聞 中であるが微索の像によっき新聞 中であるが微索の像によっき新聞 村上理事視察

▲太田同學務課長 同上

安

最近の暖かさで 鴨綠江流氷 氷上渡渉は當然不能

高女校の

氷滑訓練

の数層方法は質性の無路家族の

が事務所長、地形委は、公司偏長に終ても九日午後一時から地が事 警察柔道納會

を行つてゐる、

地に於て募集されつゝあるが安東京相地方大震災の義指金は全補各

年少者の活躍で 大人の顔色なし の窓航道総會試合を行ふ客である。

珠算競技會終る

表彰さる

件久居氏も

產業功勞者 川島氏表彰

ではいられ少年の部で

來る一月十一日開催 本社迎春讀者奉仕

て九日より正式に撫願送電を受け、の農館の職類鑑出で七九献日の試職送電も対成難に、府委に食に間為事の送電機路完成、幣扇の檢查も終、日支管兵の餓突事と脱脱電機會社にては漸緩撫殿より、野郷の漁り園島方の 新年の圍碁大會

金州讀者のため 本社の新年催物

のニュー

迎春讀者奉仕催し物

混保大豆查定

が観光は窓に迷惑して表だに捕まった。 はれて居る でうつき回五人の敬密者を出した だは蒙古から来たものだらうさ言が現けれ通行人に継微の區別なく だは蒙古から来たものだらうさ言

練習艦隊

に関して打合せする感があつた 地方行政に関する希望時出て事項 地方行政に関する希望時出て事項

中旬頃入港

| 「関して指令せする感があった

YOSHIMURA

電話 三三季·祭琴大道三五四五番 日 古村 一 南 一 會

資物類製造

商

會

麻雀園碁カルタ

天狗倶樂部の新春催し物

本社滿洲里支局後援

事試織場に然て來る二十

者な二葉に探探し盛戦を催れてはある七月の数より驚地

が早巡点が付いて火事が見からか

蒙古狂犬現はれ

通行人を嚙廻る

後野難総成を強け同四時特徴をしなる機が四個の提案をなら協議の又三別響者よりは會郷で減級に関

地委茶話會

百の徴防一つの注意

(体票) 一、衝撃 「国ン三、西本建二(同)四、64行 設州商菜化)等外決 「本業省(大和校)」「、平野三耶 ・ 大和校)」「、平野三耶 ・ と 「大和校)」「、平野三耶 滿洲日報金州支局

生れ文々川〇三〇は門司 事長条基炳〇三五〇で手に 事まる一月逃走滿帯方面 出るたり。 出るたり。 出るたり。 はなかあるのでその筋へ

素晴しい勢ひで

石

支邦語合格者

が 野で出権同三時より連続の西本願寺 を出権同三時より連続の西本願寺 で出権同三時より連続の西本願寺

神経臓成物を定し、機能が 東熱が学を力、全蔵が ボ新一、温素低低を計算 でして、高級性には、 を表が、 をまが、 をもが、 を

考達が多いから露日の感覚が今から墜続せられて居る。国に大倉になつたが驚地は感迹麻雀繋が異常に勢寒し、又堕ぶカルタも登支局後続にて麻雀、墜ぶ、カル々観技大會を大々館に際催でる事を支局は讀者勘定のため來発正月五日を跡も天和俱樂郡志能、當

へ 本小包の部 本小包の部

ないと

横江夫人逝く新餐州町の所敷育就なく八十十前四時窓にの所敷育就なく八十十前四時窓にの所敷育就なく八十十前四時窓にの所敷育就なく八十十前四時窓にの所敷育就なく八十十前四時窓にの所敷育がなく、「ち」

聯合大賣出開始

蔵末氣分漸く濃厚

高等科受驗者

視唱講習會

製田、加治、桜の五氏六日一製館に然て施行の高等科生口・販に然て施行の高等科生口・販

所教論の三氏出席 の副山民で、八日智天において際権の副山民で、氏の親唱諸智會に當際原小學校河。

た武器を長年堂の造隊に五日午後
は渡る長、東顧喇東駅域院

を順に於ける十一月中の「無路病宗 を順きとて取扱された者は赤炯二 で、服チアス二十九名、パラチア名、服チアス二十九名、パラチア

和洋食科品、生野菜類都、糖品、水洗、香油、味噌

を表して大

常 話 一 年 八 年

傳染病帶菌者

●其他和腱類いろ (本 族服数質町

服服店

和洋服類

蘇炯一名、駅チアス十七名、パラ

チフス二名、跳紅黙二名、ザフテ

建設を協議

乃木將軍銅像

大石橋給入組合主催の下に市中間 る事さなり非常に明るくなつたさ
 大石橋給入組合主催の下に市中間 る事さなり非常に明るくなつたさ

る概告の為め地が事務所に続て茶年後二時より前回線語事項に属す

明年二月中でろ

窩

を地よりの形電は百五十通 の人々に迎へられ事教報も の人々に迎へられ事教報も

地委茶話會

料理谷睫(新料理谷睫(新

平野三郎、丸田守 五、小澤茂(同)四。 五、小澤茂(同)四。 定期健康診斷

本になってあるが今秋の受診者 事になってあるが行に動き新井院はくは語る 毎年春秋二季に健康診断を行ふ 事になってあるが今秋の受診者

裕昌炭礦解散し 坑夫の行動不安 開原署では嚴重警戒 されば一般である。 古成歌頭の各長途日動車業者は冬 畑くである 古成歌頭の各長途日動車業者は冬 畑くである

日支官長の衝突事化の観告及舎政院にて長祭や山赴歌らたが六日時間の戦闘歌歌の戦闘歌歌の戦闘歌歌の戦闘歌歌の戦闘歌歌の戦闘歌歌の戦闘ない。同人の今回旅行の要務は り数化物由來吉中の處三十日吉長一般亦能氏は十一月二十六日延吉よ 問島問題調查

習事項報告

政處分件數

の不振は同様に関する。 を出ない今日本だぶ年裏の申込すった出ない今日本だぶ年裏の申込すった。 を無い戯を見ると今年の花郷方館 の不振は同様に関する。最早館日

年間九時三十分より前日通りの協 會長會議

大に関する件 機製に関する件 機製に関する件 機製に関する件

中一月中の旅殿を設てを終した牛 は六十三難、原が一跳、置が二酸 が三百二十六頭、以上が在旅順 黄金臺 0

一ガストフオルスタースス〇回



内地産特等米梅上げ 人地産特等米梅上げ お 正月用記 勉餅

木村屋菓子

支

木 村 麦二人學店

月賦提供

H

大連樂鈴舍

製山郵便局では像年の通り年買動によって局等に関するだいといる希望の 一十九日まで十日間野施するといる。ことになって居るが年末の小包 一十九日まで十日間野施するといる。 一十九日まで十日間野施するといる。 一十九日まで十日間野施するといる。 一十九日まで十日間野施するといる。 一十九日まで十日間野施するといる。 一十九日まで1十日間野施するといる。 一十九日まで1十日間野施するといる。 一十四日のでは、一日本の小包 一日本のでは、一日本の一日の形況を 長から市場に関する際明を離った。 長から市場に関する際明を離った。 長から市場に関する際明を離った。 長から市場に関する際明を離った。 長から市場に関する際明を離った。 とことになるから内地へ 日本の一日の形況を は、一日本の一日の形況を は、一日本の一日では、一日本の一日では、 日本の一日では、 日本の一日では 日本の一日で 日本の一日で 日本の一日で 日本の一日で 日本の一日で 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 九時十六分體列車にて來較した際 以此には歌心女長各縣是哪田地方委 地が事務所及、総木響然聽是、械 地が事務所及、総木響然聽是、械 地が事務所及、総木響然聽是、械 菱刈大將來往 うのに

ずら 3. 無行機器し

新市 定 御一人前金三十五路 一材 の新鮮 の新鮮 传 选 类 选 段

堂 また 書 店

かりが何盛さなく濃厚になって来 の場像には終されてぬる、豚の市 の場像には終されてぬる、豚の市 館の解り

のスケート食を配った に然て十日午後一時より本年最級 森司令官來開

スケート場 小學校々庭に

金四十

五個の現金かおたせ野湾佐のにや日連覧立巻金七十個七十銭さ別に日連覧立巻金七十個七十銭さ別に経れまる二十六月十四日同底に駆けれまる二十六月十四日同底に駆けれまる二十六月一日連覧立巻金七十個七十銭を開って

めたので魔式から複雑でせずドロンな

機寄せ縄で大にメートル土曜川午後六時から高に

日本院長その他銀行食社官民多町 之上戦便局長、矢澤、川南は長、 兵の声間を行

100年日他店で個比例の上何卒伽用命頃上ます 食器の優雅——調理人技量 食器の優雅——調理人技量

文英

運動具で服装

が東にて楽味同日第十一列車にて 楽術の式像味司会管は際原宝 北谷

おが観道に然ては観频に公平を終 ・ 中込みに依り三軍リーと脱さなり ・ 地立の武道試合は本年は職合軍のが早軽二月中旬頃さなるらしく耐 ・ 地立の武道試合は本年は職合軍のが早軽二月中旬頃さなるらしく耐 ・ 地元ので、かり三軍リーと脱さなり ・ が早軽二月中旬頃さなるらしく耐 ・ が早軽二月中旬頃さなるらしく耐 ・ は年の情像に依る金融配合軍整備。 申込んで來た、 かりは未定である 金雞對抗劍道戰 金州軍より申込み來る

店員の捜査願

壽 司

食

大街の小火 離脱大衛三 たので本年優勝した 自動車組合組織

林 ~ グ戦を行ふべ~

一のスケートも昨年はスケート場時より同電廠で得はれた、空獣能が不備なため充分な練習が出来ない。 は特に民政器が監費してくれ電燈でも改したが不能に完全なスケー場を造つた本年は特に民政器が監費してくれ電燈 管形式を執行し午後三時戦を肥に 記を動け表だ寒さが膨しくないので 神せられたが各地よりの食器者も かって棒がきのコッソリ機能をするの 多酸あつて近季にない盛季であつ て棒がきのコッソリ機能をするの 小學見賞の冬の屋外運動さして唯

冬季に入ると共に競争甚しく

今後は運賃を統一

常文大學李副校及及為會議會 李校長等赴奉

待てども來ない

旅

腐希望の者は大に動迎する

忘年會の申込み

花柳界方面の苦惱

の共産業権(事務無依にの対策にて赴戦したが共要性は無にて赴戦したが共要性は

満鐡沿線に働らく人々

波

大学 (大学) は (大学) は (大学) は (大学) は (大学) は (大学) な (大学) が (大学)

ない要します。 を表している。十年の歌は、脚でなるに在りさ、日本の歌には、が、シャボン芸のやうにから、在代者歌が、シャボン芸のやうにから、在代者歌が、シャボン芸のやうにから、在代者歌が、シャボン芸のやうにから、在代者歌が、シャボン芸のやうにから、在代者歌が、また経覚がら、在代者歌が、たいで、歌が歌がは、脚でないで、歌が歌がは、歌がのりられば、歌がいから、在代者歌がいから、在代者歌がいから、在代者歌がいから、在代者歌がいから、在代者歌がいから、在代者歌がいから、本代を出さい。 できないで、歌が歌がいから、ないでは、脚でないで、歌が歌がない。

三野九球して高い种子の金へ借りる女服調度を入覧して、文字通りる女服調度を入覧して、文字通

四、五で、龍の廊、■の暇、我の枠の燈を下げて二人の業

えたので、石の展園のかげ時、外の方から坂の架ひ覧

四時二十分より警察、艦兵隊等だの他出廻り無況保税話所等をの他出廻り無況保税話所等

市稅查定協議

の大石殿には「屋珠峰府」 神能な家が茂つさなく地つ

を対していているというには、 はつさするさこれは妖魔の住 とつさするさこれは妖魔の住 かれ、枕もさの框には水智では五彩の線の電影などがありては五彩の線の電影などがあり

が、程にさって一番戦職なことなってすか、そんな身分がやありません。ここから除して下さること めにして、わきらめて綿織

不用 品高價質入個報次第多上 市內價區町二〇 交 光 堂 フヨ ウ品 m.

譲店 カフエー目下盛郊中 通順美人 は数極い 1

大連市磐城町五八市製刀劍崎止打約

信ある底の

價荷に供付

浪

町

電話五四〇九番

点 十二月十 V テ

一日より二十日まで

きのふ來撫

瓦

店

も大連職貨物助役に転低近く赴低 く登表の等、又新航子職等山助役 く登表の等、又新航子職等山助役 は、1000円である。 は、1000円である。 1000円である。 10

新市銀南本銀灣画融人亞和洋行で して使人したるものにて犯人は未 に、賦は西側腕列窓の確子を破壊 が、賦は西側腕列窓の確子を破壊 でして使人したるものにて犯人は未

兩助役の轉任

造まる一箇

橇船强盗に襲

氏等が出離し、中國贈や和墾主人 総から即艦口についた議長はこの一九三一年度の市概能等委員會を 結成性が依依してゐる、七日呼楽 際艦したが、日本雕からは鈴木民 総成した松花江上遊戲にかはつて は る

は 東鐵微型能に繋する減酸器・膨慢 が委鼠長さなり日、 18、 女の委鼠 は 東鐵微型能に繋する減酸な一九三 出版し市税資本に関する診験を 18、 大概においてソウエート 18、 大概において、 東部線における東畿列車運行をこれまでのデスパッチ式を吸りたの 18、 大概においるが、大概においるが、大概においるが、大概においるが、大概に対ける東畿列車運行をこれまでのデスパッチ式を吸りたの。 18、 大概の 18、 大概の 18、 大概に対して、 18、 大概を表して、 18、

支那商人低資 貸下嘆願

は、
の不深さ銀安の結果金融機器と比較の不深さ銀安の結果金融機器とのでは、
を終整路からすを結を控へて静息の有機で中には機食の際入す
の本では、
のでは、
のでは、
のでは、
のでは、
のでは、
の本では、
のまでは、
のまでは、

本林司令官來鐵 見童保健講演 健衛生を指導すべく答地に躊躇中

大森地方部長

のがけ門になった。になるのがもがいがありがある。 「町種行くさ又一つの瀬門」が見えた。それを目あて 電と恐れらな

· 持精

新後屋的店

洋服類高炭

なたを見るさ桃瀬充ち、必不職命のかったのなりにも幸職ださ思ふり」 一般に 第三角されてからことに 来て 数のでは のでは は の で これ に を の 正母の 域なの

して西王母 **貸家** 南向スチー 貸家 貸家 三級花臺二階

婦人、 調大連二葉町一 鈴木丈太郎 電話院 ・ 一葉町一 名刺 ED 大連二季町六〇一番地大連二季町六〇一番地大連二季町六〇一番地大大連二季町六〇一番地大大連二季町六〇一番地大大連二季町六〇一番地大地で大地で、 〇四九番

寫瓦 書

(蘇斯)一日 一時間修繕 を表情に

三郷町角

相丁四可建筑市查尔

単位の五八郎日

蕃

府治冰薬 -0-==長電

病藤近 即次東藤正 477 萬日

X外内

福盛號へ 電五六八十

菓高

へ 所 研院

黑髮家 高远

東京市際生技師野暴隊土曜田藩一東京市際生技師野暴隊土町まり町県店俱樂 岡田博士講演 スス

元氣グ

た商人

をか出せ」を解かりが失趣によりむきな出してのた様取りが失趣によりむきな話に動向けて発達したので滅に入りむきないない。 ででけないと関連したので滅にが変しないのないがあり始至に所変も全も凝彰された、 でで認に所変も全も凝彰された、 でで認に所変も全も凝彰された。

高等生試驗

撫

大衆座初興行

きのふ十日から一齊に

賣出しの火蓋を切

3

レコード、

公安隊の

分隊長

拳銃で辻强盗

奉票六百元强奪して

遊興中を逮捕さる

職会がに至り各様長連さや職、一階 をがに至り各様長連さや職、一階 をがに至り各様長連さや職、一階 をがに至り各様長連さや職、一階 で変点や長より院職一

音樂部後援のもさに十二日午後四特徴や軟が残の臨炭嚢底を跳毛艦の

濱江雜姐

職祭多數見影裡に十六時三十五分職系郷、整濟工場等を興味窓げに

時よりレコードコンサートな炭帳 中央事務所食堂に焼て行ふ、使用 中央事務所食堂に焼て行ふ、使用

を を は 随委員會は八日工務、汽車、 運輸 の各課技師列席で運輸關係に属す の各課技師列席で運輸關係に属す の各課技師列席で運輸関係に属す

日)泰にけばしい縁を、四日)泰にけばしい縁を、四日)泰にけばしい縁を、四日の歌につかまつて、響 思いつつ、なほも選む 女護洞へつ

さつき神能の住み家であ こには減門が見えた。 多勢の侍好の一人が早

冠山

百

スローブ

では「チゴイネルワイセン」の総 無整にで言ふよりも認う大衆時に が実施さ言ふよりも認う大衆時に がまかるものか選んであるがなか がなか

八日の東支地方換算率は二三四元 課代表さらて八日附で任命されて アウエート聯邦から派遣されて來

八日の東支

東支の六日取扱大豆質車は七一四 車減である

を 鑑した記事項を協議して十時報會 本日 18 の 12 に脱て後見會を開 15 大松支部を宅に脱て後見會を開 2 によります。 15 大松支部を宅に脱て後見會を開 2 によります。 15 大松支部を宅に脱て後見會を開 2 によります。 15 大松支部を宅に脱て後見會を開 2 によります。 15 大松支部を記事項を協議して十時報會

Л

A

バルコニー

は酸く深いでは、 を駆動等戦時報分そのまいの を駆動等戦時報分そのまいの を駆動等戦時報分そのまいの を駆動等では、 を駆動等では、 を駆動等では、 を駆動がからないでが、 を駆動が上にも を駆動が上にも を駆動が上にも を駆動が上にも を駆動がといる。 に支給され を認め、 を認め、 を取りてある。 に支給され を認め、 を認め、 を取りてある。 に支給され を認め、 を認め、 を認め、 を取りてある。 に支給され を認め、 を認め、 をいる。 に支給され をいる。 に支給され をいる。 に支給され をいる。 に対してある。 にがしなる。 にがしな。 にがしな。

濱

東鐵減俸で

三百萬金留削減

明年度から實施決定

ので運転するに至らないが何れ近 ので運転するに至らないが何れ近 ので運転するに至らないが何れ近

營

交通開始 鐵嶺法庫門

監連在総軍人會分會では婦人の宗 を開内の見學を批議し監局の誤解を得 をで表る十日午前十時より完備 とので残る十日午前十時より完備 とので残る十日午前十時より完備 とので残る十日午前十時より完備 とので表る十日午前十時より完備 とので表る十日午前十時より完備 とので表る十日午前十時より完備

がやがやさい に生きた人が

あなたは何處の方 女給

(1)昭和五年度分會費は十二月 (1)昭和五年度分會費は十二月 (1)別常任幹事立石成人君糧出に 付き後任に西村幸七君を指名 (三)支部長會議には小杉支部長 は年末多忙に付き本年は出席を 見合はす然も他に一名代表者を 用席せもむるここ

は年末多忙に付き本年は出席 見合はす然し他に一名代表書 見合はす然し他に一名代表書 四日本の他の事項

私はこの下にゐる 社員 招聘年齡廿

銀字戦場、別人で 英文 及非文 成優秀文 成優秀文 英語

カル

貨家

に來たのがあなたさ 新築 南面大、四半、二疊風呂 境房付 冰寒公司 電七三九五 境房付 冰寒公司 電七三九五 東面大、四半、二疊風呂 東面大、四半、二疊風呂 東面大、四半、二疊風呂 東面大、四半、二疊風呂 東面大、四半、二疊風呂 東西大、四半、二疊風呂 東西大、四半、二疊風呂 東西大、四半、二疊風呂

貸家 質廿五<u>断</u> 小川洋行

電六六五〇香 七彩

薬は ヒシカワ薬局 クサ 及胎器の特効能有まず 療治御望みの方は

多くの女にさりまか

住宅

白尾糸江 引越荷物

荷造=運搬=通關』 其他=官衙の證明願 東扱致します 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 では ■ 近速 = 叮嚀に 取扱致します

券債

古市運送店

貨物自動車 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を基非御利用

診療

牛乳 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

牛乳 パタークリー

電話六一三四番

軟售茶店

站

湾生 ・大理三河のコー 醫

会大人 枝 次 朗 書 0000000 満日案内

本 也 本 本 本 本 九 九 拾 拾 拾 拾

圖裝圖裝鉄鉄

海科

白

帆

我印に限る。

傳家

は衣 変

拾錢増

その後から三四十人もの学女がでいて来る。するさ臭のだからも四、五十人もの女がこれを悪へにからもながら よさした、なやましい程の美人で 腔の聴、弦の間、触は実際の短く にま一人は十八九で、娘の脳、 七員

衆館政治經濟公論社上、保證人要西公園町二等集後五時より運輸機

で

古本 関係下の部は同本個用令 画通常機械際子山陽電四三六二 西通常機械際子山陽電四三六二 日底町 たじまや電六六〇一番

電質 様人用 吉野町三一番 柳原磐院 電四二九一 柳原磐院 電四二九一 柳原磐院 電四二九一

頒毛皮於

大津 ポーズ 天祭堂

外交 員募集世

女給 十十歳より廿五歳まで 生急 (大学) 世五歳まで

は城町大連自動車講習所電三三豆 上ケ月卒業後直に就職學 で最低人學際意大連等前 では、一ケ月卒業後直に就職學 商品 券额業情 小口

り数流元 三直新築房 青台 リウマチ特効薬各薬店の 電話四六九二

看 結二 〇四七番

が、乳 見の を表表でする。 「素素の一般に関います。 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「素素の一般に関います。」 「またりの側に関います。」 「またりの側に関います。」 「またりの側に関います。」 「またりの)」

電気・一般マツサージ ・ 一般マツサージ ・ 一般マツサージ ・ 一点原の痛、遺派症、胃腸病カ ・ 大工、 原腰の痛、遺派症、 中風症、 ・ 中風症、神經痛、 ロマイ ・ 中風症、神経痛、 ロマイ ・ 中風症、 神経痛、 ロマイ ・ 中風症、 神経痛、 ロマイ ・ 中風症、 神経痛、 ロマイ ・ 中風症、 神経病・ ロマイ ・ 中風症、 神経病・ ロマイ 電氣・一般マツサージ 理學的物理療法院 電車トキッ橋下車 電四五七〇

皮膚 病 報 森





には断然持つて來い 値段程よし 御歳暮

Arvitagnada de la companya del companya de la companya del companya de la companya del companya de la companya de la companya de la companya del companya de la companya del companya de la companya del companya de la companya de la

める経過に独

化粧凾入

特小罐三個人 斯 代 銀 基特小罐三個人 斯 代 銀 基

宮內省御用達 味の素本舗 鈴木商店

職無殿殿職部標格製火要工場で 、アルミニューム等を主成分さ 、アルミニューム等を主成分さ 、アルミニューム等を主成分さ 撫順炭礦楊柏堡火薬工場が **们安火藥合成に成功**

要火薬以上の爆養方を有ら用財扱 動の安健な原料を加へて微率の確。 ・ナフォリンに性あるに順百国内外

內地失業者

上最も安全なる確安火薬合成に成 がしたものである、試験の結果は でかるに新養明品を以てすれば同 であるに新養明品を以てすれば同 機動車の膨減をなずこさに決定し緩動からの通影によって大機補機同 は十日午前二時二十分より擔れ始 伊豆に又地震

社宅になる 地央業者概載は三十二萬二千五百地央業者概載は三十二萬二千五百地央業者概載は三十二萬二千五百世央業者の内

收容の方針 散宿の滿鐵獨身社員

の終三分一の御殿、一曜終五百圓同工場では今回格アルミニューム

サニ十餘極に依り耐発がけ続られて は、関に同所では能威料 は、関に同所では能威料

原料費能物五、六萬圓の場のみで年齢物五、六萬圓の

高價な

及び一幅八百五十回位する二硝基。ある【撫順電話】

傍系會社も

買與を削減

満鐵の普通ボーナス

愈よ十日一齊に支給

現在の演戲社宅中兩丁級の下級社 機震泉社県は緑一千名(内二百名 名地の大は飛げしく構画の候談を表 宮室が出来たりけで、講戲さして (機)の大は飛げしく構画の候談を表 笠室が出来たりけで、講戲さして (機)の () で () が成これ等の脱四は種々野瀬され では、市内における食用機増の 約百名の郷殿を見るに

「上海九日登電通」今朝八時八分 を変え司旅客飛行機が南京に向け で変えのマストに引つ除り機能は で変える一大変から河岸に高波を が五十呎の上変から河岸に高波を に大碗と米人操縦士一名、支那人 に大碗と米人操縦士一名、支那人 に大碗と米人操縦士一名、支那人 名向れら即死を塗げた。また同郷 「開京に赴くべく便乗した後感験 「関系に赴くべく便乗した後感験 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、」 「日本のでは、 「日本の 部間旅客空輸開始以來最初の麻事能が無である。これは昨春南京上

民はいづれも歌き心地もなく夜を明かいづれも歌き心地もなく夜を明かしたが。十日午前十時までに七十餘時に及んだ。等ひ歌歌はないが緑れたのは始めてのこさでは *社会に教祭するが此を持り、人 事職、労務職及がにて寄く組織の

長期に わたる骸ಣ者の 長期に りたる骸ಣ者の

南京上海間 旅客機墜落 三名は即死す 藝妓に變りなし 俄然

憤慨す

ネッの整置質のため添成された心

近く釋放か 浦鹽拘禁邦人

氣焰 如きなが

乳兒健康相談所

市社會課で目論

別さして殿時代の歌遊さなるはで 場には日本でも國際競技を歌館し

た(奉天電話)

大事職の神通賞興金は六日それんと 合家してあるため五分減さなつて 抗菌の神通賞興金は六日それんと 合家してあるため五分減さなつては本人に手突されるのが殿三 金より一糖服滅さなりしかも普通 に の支続課定さなつてゐるが意典基 社 一般職員が一ケ月中、船員、熊鼠、糖鼠、糖鼠の特別意典は二十日頭 て 一般職員が一ケ月中、船員、熊鼠、糖鼠、糖鼠の特別意典は二十日頭 て 一般職員が一ケ月中、船員、熊鼠、糖鼠、糖鼠の特別意典は二十日頭 て 一般職員が一ケ月中、船員、熊鼠、糖鼠、糖鼠、糖鼠、糖鼠の特別意典は二十日頭 て 一般職員が一ケ月中、船員、熊鼠、糖鼠の神通賞興金は六日といるという。

特別の理由あるものに殴って影響 社員は社宅に入るこさを原則さし 大人を表する。

管際問題さして社員の増加に伴ひ

であるが、雇員以下は特別資東な一機様である、国に解棄會社でも留本資東は職員以上的れも前期同樣。れつゝあるが一層日中に終了する生活至二ケ月(一層で支給)低し、奥は八日から人事縣に旅で音定さ

流一思するに悪った、大連における流

定員に

充たない現象を

南に解験されたが更に背後の黒霰の しに解験されたが更に背後の黒霰の しに解験されたが更に背後の黒霰の 大勝につき悩事局では鈴木、金響

係で隣面取り

総然、一本日左の短く連繋者さして岩田、本日左の短く連繋者さして岩田、本日左の短く連繋者さして岩田、本田左の短く連繋者さして岩田、本田左の短く連繋者さして岩田、本田左の短く連繋者さして岩田、

まみゆる一映書

本社通信部開設の

披露映畵會愈よけふ

運送

表事になった ・ 健砲水楽取締規則減反 ・ 機関・ 岩田愛之助 ・ では、 一般のでは、 一

麻雀で脅迫

特別を全なして一ヶ月

高給者に野する特別賞

奉天基點 空期航空

窓天間の定期航空郵便の登め東北 が空際は底に四窓の飛行機を使用 すべく響像に置手してゐるがその 野天の飛行場は東門外に設置する

森勝子、三浦奈似、中池龜太森勝子、三浦奈似、中池龜太吉、牧師夫、入來等、高橋鵬、漢長大、池上自男、高橋鵬、漢長大、和田初音、雅井幸子、原子ノ、和田初音、雅井幸子、原一、新神キクエ、野田雄子

海上

全細北道共産黨

成は、京威地が法院職事能が、昨年七月季川総等三十七名

病院設置

同仁年上海に!!!

病妹の保護願

許で審理中のさころ九日午

院の公明に附せらると

足することになり目下東京におい

野祭部で協力し不職年買販を辿っ 及び高観共産帝年會の活動な探

沙河口料理店値下に 抱入妓、

樓主連狠狠

電民會長は極力際旅方の運動なし である、多分本年正月までには他 なに織ったものあり、濃塵在住居 かに続ったものあり、濃塵在住居 がに続ったものあり、濃塵在住居

深な立て逐次實行されつゝあ 要學良氏もこれについては其 源學良氏もこれについては其 がである。 がでする。 がである。 がでる。 がである。 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる。 は、 がでる。 がでる。

決前に釋放されるであらうさ さしても飛縦き指縦しても回等得 さしても飛縦き指縦しても回等得

・さ 「東京十日豪電通」選口首様に黙 概は数ケ月前渡滿し一定の職なくこの、同社較事然大良勝以下三十 込んだのな幸ひに云ひがよりなった。 (不顧」では一般を加入 小便錢に就した野田宮本方で銀夜 世界 この (一般の) 同社較事然大良勝以下三十 込んだのな幸ひに云ひがよりなった。 (不健康) にて健康が進れた勝以下三十 込んだのな幸ひに云ひがよりなった。 (不健康) には一般では、一般を一般であるが大連器では一般舎職は、一般の一般に向きをした。 (本語) 「一般であるが大連器では一般舎職は、「一般の一般であるが大連器では一般舎職ない。」 「一般であるが大連器では一般舎職ない。」 「一般であるが大連器では一般舎職ない。」 「一般である」 「一般であるが大連器では一般舎職ない。」 「一般であるが大連器では一般舎職ない。」 「一般では、「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ないない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一般ない。」 「一 所に食合してこれが影後策を終 機主は大いに狼狽し三日前より

岩田愛國社長ら

起訴收容さる

首相狙撃事件の連類者

不統一を焼き 大連市社會課では水平度の事業されている。つまり養成して人物の治療を受け得ない質価等の治療を受け得ない質価等のを配りの場所に無料健康相談所を臨時にの場所に無料健康相談所を臨時にの場所に無料健康相談所を臨時によっては保育上の注意

運輸護士の無理論あり零時体館 年前十一時際經歷出現吉のため安 年前十一時際經歷出現吉のため安 日本京十日景電通】山梨大勝等に 朝鮮疑獄辯論

保

火災

本のたうへ同家のボーイル案内人 さして際天市場遊戲に乗り込み三 十號に登寝してが、悲しいこさに は支那語が知らず、辞展堂の間答 関係の支那料理店にて支那酒かあ

ク主流感素で、 密政 だりの ロシアー トロヴナ」 さマキノの時代 版「三・ナ・ベトローク・」 は妖虚アリギッテ・ヘルム

窓に係る機供品である

時代的

入躍進? 我學生スポ

西部大連通信部

本社が沙河口に新設。

歌へ連行城嶼へを挙げてある、常一たる黄金町六番地に西部大連節信。至つた に踏ん込まれ何的現行返さして本 らしむ。炒め今回沙河口の中心館、め観遊棒間ことで賞全か別するに に踏ん込まれ何的現行返さして本 らしむ。炒め今回沙河口の中心館、め観遊棒間ことで賞全か別するに 当べがこれた植郷であや、廊雀か、本社は歌水養威せる西部大連方面。部か際酸し鳴鳥諸丸、自食繁華の

沙河口署保安徽へ妹は頻泉である。 とが かず口署保安徽へ妹は頻泉であることが 関東駅乃至南磯に對しては此際特 日まて、又選松市主催全國産業博 て加入さなつた市内製鋼部居住のついて捜査中、最近旅行地におい 反以市主催上越線全通肥念物質會 兩博覽會出品勸誘 主催地市長乃至知事より 賣大品暮

短刀で二名を刺殺

『東京十日養電通』十日午前六時 原献田區甲賀町日本大學商科 野市 一部 で表示を が金 品 が 会 品 が 表示 で あるの を 西 献 を で 表示 と い で あるの を 西 献 を で まった まった で まった

御贈答方百パーセント

7

駿豆地方震災

學則無利體是 東京品川驛前 歲就城鄉亦 整一東一京一島「具學子校 問題二月公 大東京一京 見具 多字校 別年輸水等

テ

ブ

ル宴席

御婚禮の御披露、忘年會、

南田能得順三二 山宅電車等官所植 いた事

水原小兒科醫院

御出入口が便利に 3171 金元 二九 番

速東ホテル

Chinementalises server s 二月六日『月末』元

背 廣 三 ツ 揃 三五・〇〇ヵヶ オ ー バ 三八・〇〇ヵヶ 一 ン グ 四五・〇〇ヵヶ 文 0 部

ッ適

第五十九議會を控へて

四洮線を襲撃

團が

東北大學教授

(こうは数年前より同地において農かだけなくなり、現在まで無限につき最近では解失されり、現在まで無限となり、現在まで基準では、現在まで、要なった同地度はの過期が、元使用人であった同地度はの過期が、元使用人であった同地度はの過期が、元使用人であった。

を配達致しましたこ を配達致しましたこ

紀念品進星

后舖改造

廣三ツ

七四〇八

宮れな四十男 沙神口節

列車顕覆、掠奪を擅に

一般行した さの意報に接し四次最後限とり五

院内道場で腕を練る守衛さん

御進物 是非宅の 案 店へ 內

御用命を!!

クリスマスの贈り物 お正月の御準備

毎年の事ながら お迷ひなくお馴染の アレカコレカで随分頭を備するのです 宅の店 でお選み遊ばせ

り引下げお客様本位を旨さして本年度最終の賣出しを初めました柄緊縮の精神に基く實用品のみを蒐めシカモお値段は出來得る限 常に時代のランボを行く宅の店は愈々基礎を固め財界多端の折

適つた内外各國の 現代生活の 幾多の珍品を蒐集し 趣味に! 御進物用最適品として

山積致し皆様の御用命をお待ちして居 滿格悅好!!

店

ılı

電話代表 五一九九番

まずから限め御申込証を願ひまずれば御部屋を取極めて促きます。尚適當のメニューを作扱識、忘年會、御宴會、御會員には美しい観器で、如何様にも御相談に贈じます、部屋に

